



# 2024年度 第1四半期（4-6月） 決算説明会

**コマツ出席者**

代表取締役（兼）専務執行役員CFO 堀越 健  
執行役員経営管理部長 菱沼 聖史

2024年7月29日（月）

# 目次

## I.2024年度 第1四半期（4-6月）決算の概要 <P3-P10>

- P4-P5 : 2024年度 第1四半期（4-6月）の概要・セグメント売上高と利益
- P6-P7 : <建設機械・車両> 2024年度 第1四半期（4-6月）の状況
- P8 : <リテールファイナンス> 2024年度 第1四半期（4-6月）の状況
- P9 : <産業機械他> 2024年度 第1四半期（4-6月）の売上高とセグメント利益
- P10 : 連結貸借対照表

## II.2024年度の業績見通し <P11-P22>

- P12 : 2024年度の見通し（概要）
- P13-P18 : <建設機械・車両> 主要7建機需要推移と見通し（全体および地域別）
- P19-P21 : <建設機械・車両> 鉱山機械の市場動向・需要推移・売上高の見通し
- P22 : <建設機械・車両> 本体・部品・サービス等の売上高の見通し

## 参考資料 <P23-P33>

- P24-P28 : 四半期毎の状況
- P29-P30 : <建設機械・車両> 一般建機・鉱山機械の本体・部品・サービス等の売上高の見通し
- P31 : Komtrax 月平均稼働時間推移
- P32-P33 : BBLレシオ〔受注／売上指数（6ヶ月）〕

# I . 2024年度 第1四半期（4-6月）決算の概要

# 2024年度 第1四半期（4-6月）決算の概要

- ・売上高は前年同期比+6.7%増収の9,598億円。
- ・営業利益は前年同期比+6.8%増益の1,570億円、売上高営業利益率は+0.1ポイント上昇し16.4%。
- ・純利益は前年同期比+4.1%増益の1,097億円。

金額単位：億円	2023年度4-6月 ¥136.4/USD ¥147.7/EUR ¥89.9/AUD	2024年度4-6月 ¥155.5/USD ¥167.5/EUR ¥101.9/AUD	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	8,996	9,598	+603	+6.7%
セグメント利益	1,468	1,566	+98	+6.6%
その他の営業収益（▲費用）	2	4	+2	-
営業利益	1,470	1,570	+100	+6.8%
売上高営業利益率	16.3%	16.4%	+0.1ポイント	-
その他の収益（▲費用）	11	▲ 64	▲ 76	-
税引前四半期純利益	1,482	1,505	+24	+1.6%
当社株主に帰属する四半期純利益	1,054	1,097	+43	+4.1%

# 2024年度 第1四半期（4-6月）の各セグメント売上高と利益

- ・建設機械・車両部門の売上高は、前年同期比+5.6%増収の8,943億円。セグメント利益は、前年同期比+2.8%増益の1,423億円。セグメント利益率は▲0.4ポイント低下し15.9%。
- ・リテールファイナンス部門の売上高は、前年同期比+33.2%増収の305億円。セグメント利益は前年同期比+20.4%増益の76億円。
- ・産業機械他部門の売上高は、前年同期比+12.6%増収の455億円。セグメント利益は前年同期比+160.9%増益の50億円。

□ : 利益率 ( ) : 外部顧客向け売上高

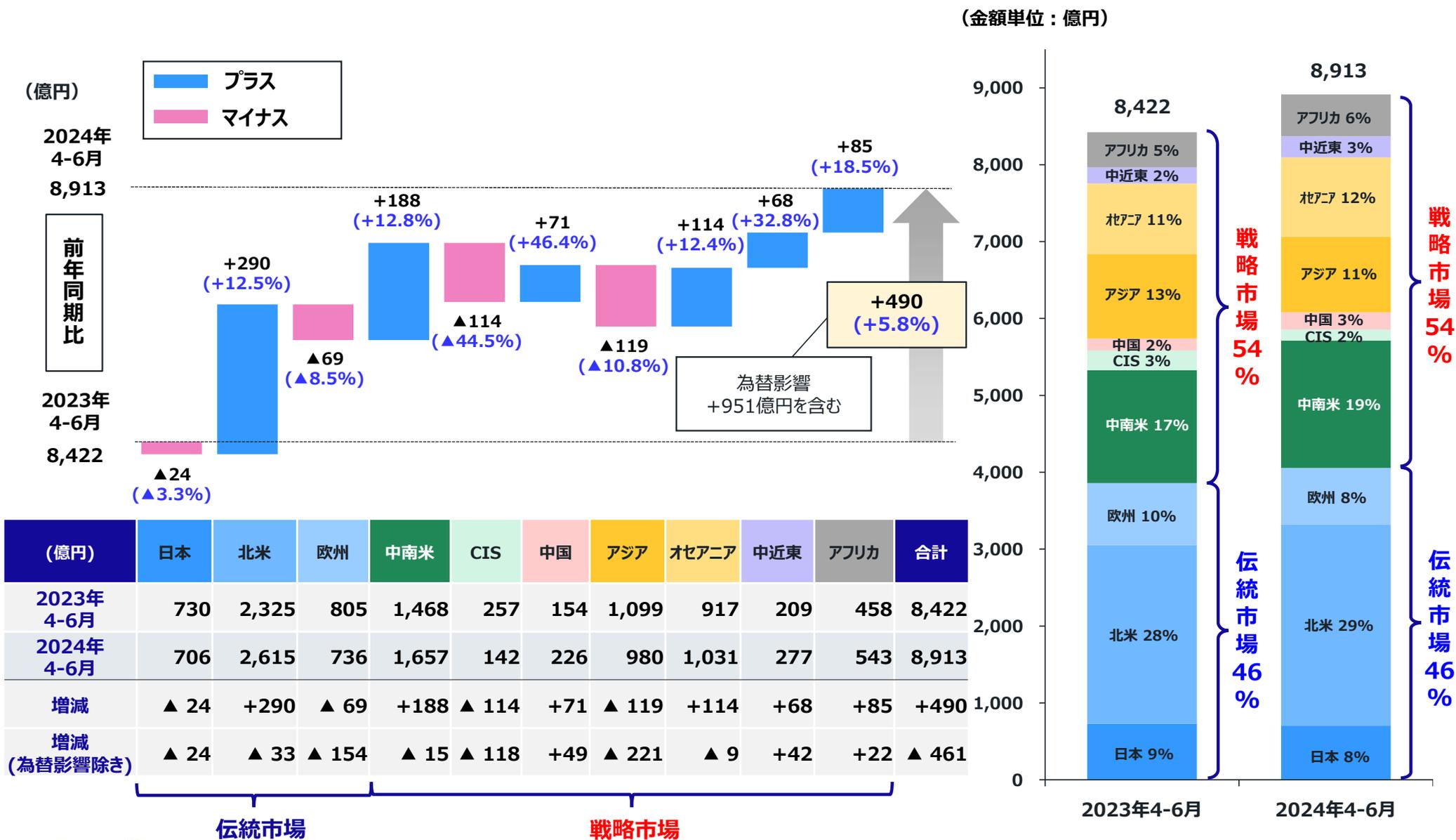
金額単位：億円	2023年度4-6月		2024年度4-6月		前年同期比			
					増減		増減率	
売上高	8,996		9,598		+603		+6.7%	
建設機械・車両	(8,422)	8,469	(8,913)	8,943	(+490)	+475	(+5.8%)	+5.6%
リテールファイナンス	(177)	229	(235)	305	(+58)	+76	(+32.9%)	+33.2%
産業機械他	(396)	405	(450)	455	(+54)	+51	(+13.7%)	+12.6%
消去	▲ 107		▲ 105		+2		-	
セグメント利益	□ 16.3%	1,468	□ 16.3%	1,566	□ +0.0ポイント	+98	+6.6%	
建設機械・車両	□ 16.3%	1,384	□ 15.9%	1,423	□ ▲0.4ポイント	+38	+2.8%	
リテールファイナンス	□ 27.7%	63	□ 25.1%	76	□ ▲2.6ポイント	+13	+20.4%	
産業機械他	□ 4.8%	19	□ 11.0%	50	□ +6.2ポイント	+31	+160.9%	
消去または全社	1		16		+15		-	

## 各セグメントの状況：

- 建設機械・車両  
為替のプラス影響や販売価格の改善などにより増収増益。
- リテールファイナンス  
為替のプラス影響や受取金利率の上昇、金融債権の増加などにより増収増益。
- 産業機械他  
自動車産業向けの鍛圧機械・板金機械・工作機械では、主に大型プレスの販売増により、半導体産業向けでは、利益率の高いエキシマレーザーのメンテナンス売上が回復したことなどにより増収増益。

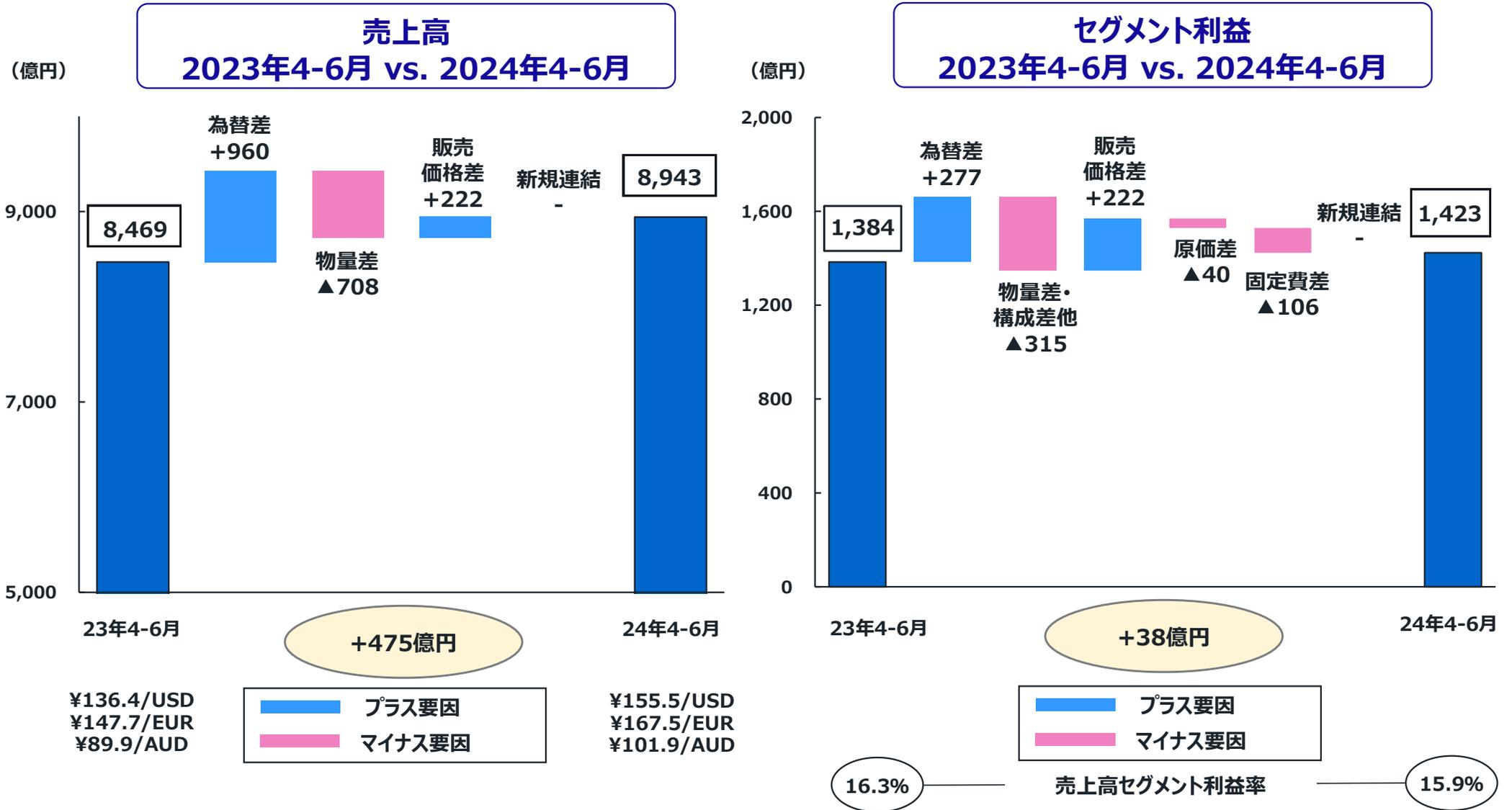
# ＜建設機械・車両＞2024年度 第1四半期（4-6月）の地域別売上高（外部顧客向け）

- ・外部顧客向け売上高は、前年同期比+5.8%増収の8,913億円。
- ・北米、中南米、オセアニアなどで増加。欧州、CIS、アジアなどで減少。



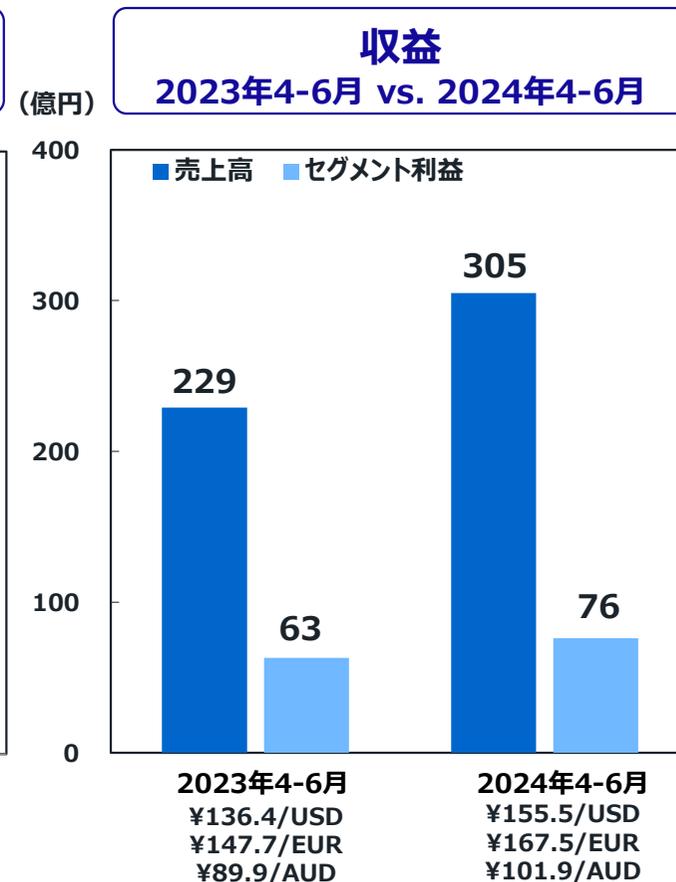
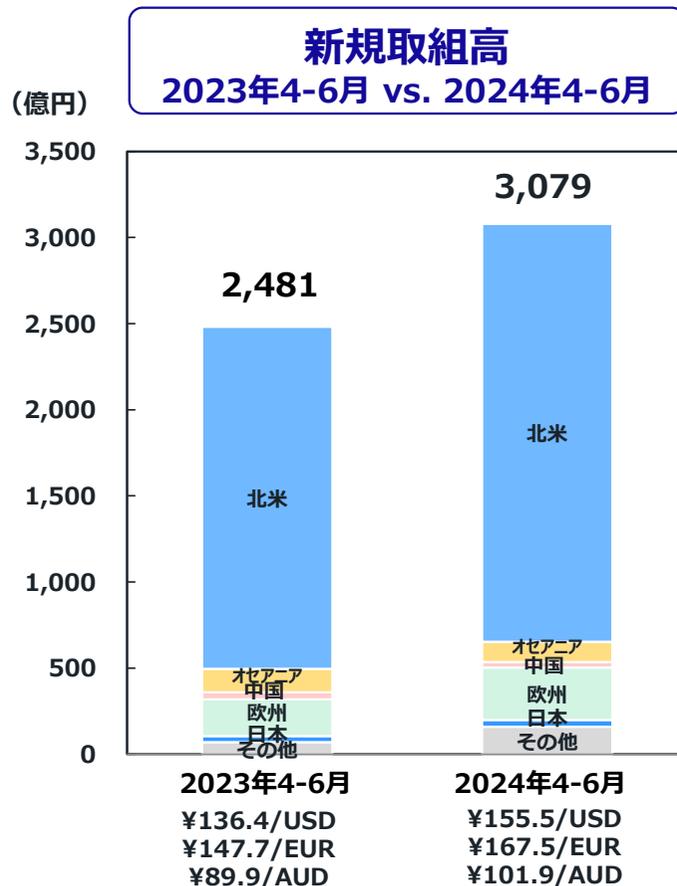
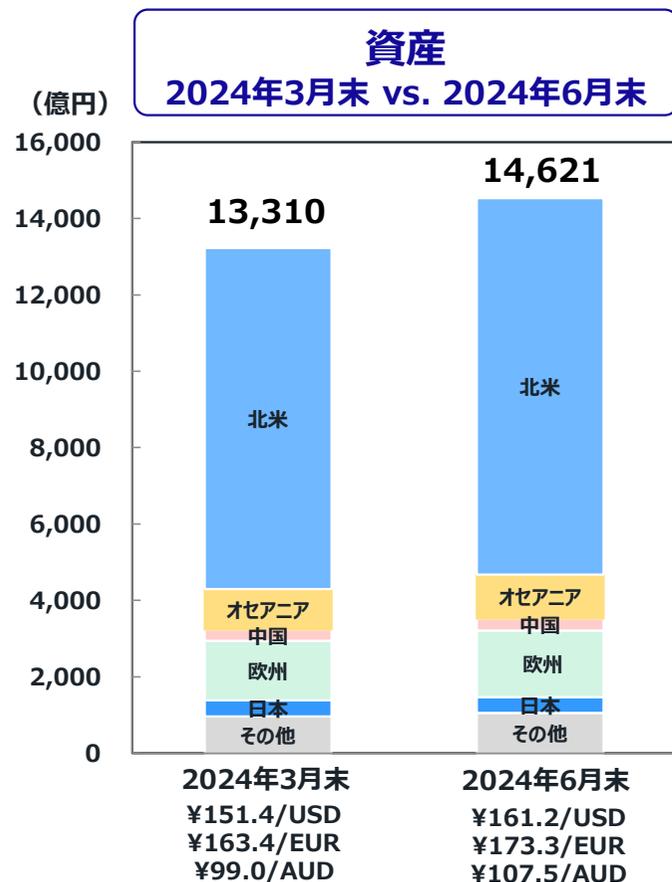
# <建設機械・車両> 2024年度 第1四半期（4-6月）の売上高とセグメント利益の増減要因

- ・売上高は、物量減のマイナス影響を、為替と販売価格改善のプラス影響が上回り、前年同期比+475億円の増収。
- ・セグメント利益は、物量減とコスト増のマイナス影響を、為替と販売価格改善のプラス影響が上回り、前年同期比+38億円の増益。
- ・売上高セグメント利益率は前年同期比▲0.4ポイント低下し15.9%。



# <リテールファイナンス> 2024年度 第1四半期（4-6月）の状況

- 資産は、主に為替の影響により、前年度末比+1,311億円の増加。
- 新規取組高は、主に為替の影響により、前年同期比+598億円の増加。
- 売上高・セグメント利益は、為替のプラス影響や受取金利率の上昇、金融債権の増加などにより、前年同期比+76億円の増収、+13億円の増益。

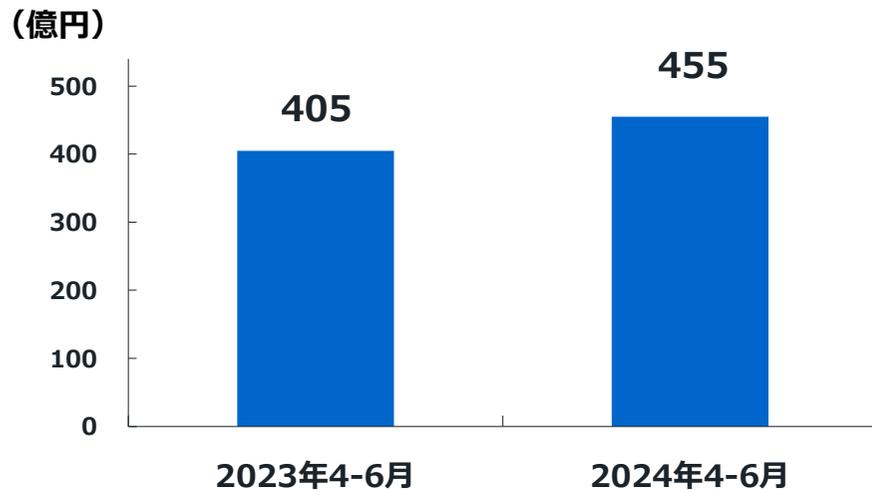


金額単位：億円	2024年3月末	2024年6月末	前年度末比
借入金	10,358	11,377	+1,019
ネットベースの借入金	10,160	11,155	+995
ネットD/Eレシオ	4.24	4.31	+0.07ポイント

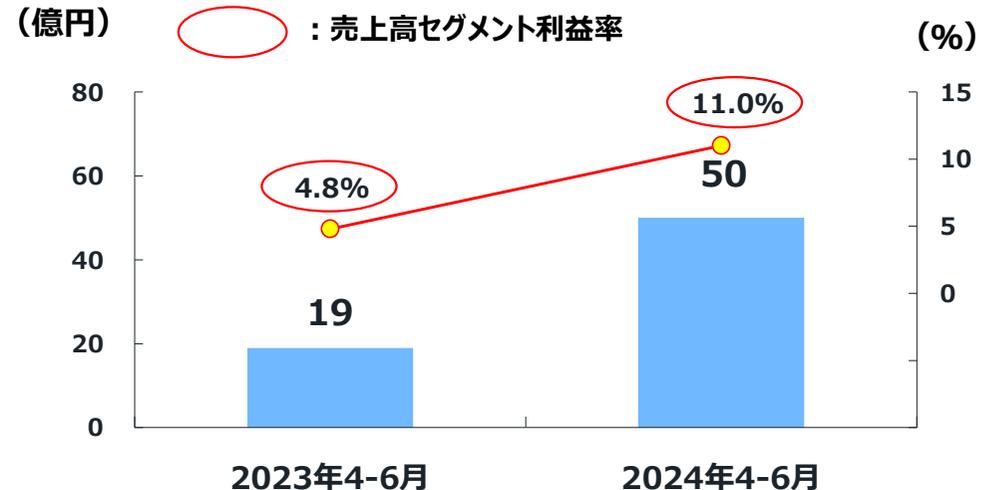
# <産業機械他> 2024年度 第1四半期（4-6月）の売上高とセグメント利益

- ・売上高は、前年同期比+12.6%増収の455億円、セグメント利益は、+160.9%増益の50億円。
- ・自動車産業向けの鍛圧機械・板金機械・工作機械では、主に大型プレスの販売増により、半導体産業向けでは、利益率の高いエキシマレーザーのメンテナンス売上が回復したことなどにより増収増益。
- ・売上高セグメント利益率は、11.0%。

**売上高**  
2023年4-6月 vs. 2024年4-6月



**セグメント利益**  
2023年4-6月 vs. 2024年4-6月



**売上高の内訳**

(億円)	2023年4-6月	2024年4-6月	前年同期比	
			増減	増減率
コマツ産機	96	134	+38	+39.1%
コマツNTC	75	76	+1	+1.0%
ギガフォトン	135	137	+2	+1.8%
その他	99	109	+10	+10.2%
合計	405	455	+51	+12.6%

# 連結貸借対照表

- ・総資産は、前年度末比+4,012億円増加の6兆379億円。主に円安の影響により増加。
- ・棚卸資産は、主に円安の影響により増加。
- ・株主資本比率は、前年度末比▲1.5ポイント低下し52.3%。

金額単位：億円 ○：ネットD/Eレシオ	2024年3月末 ¥151.4/USD ¥163.4/EUR ¥99.0/AUD	2024年6月末 ¥161.2/USD ¥173.3/EUR ¥107.5/AUD	増減
現金・預金（含む定期預金） [a]	4,032	4,718	+687
受取手形・売掛金（含む長期売上債権）	19,518	20,362	+844
棚卸資産	14,387	15,965	+1,578
有形固定資産	9,081	9,407	+327
その他資産	9,349	9,926	+577
<b>資産合計</b>	<b>56,367</b>	<b>60,379</b>	<b>+4,012</b>
支払手形・買掛金	3,203	3,271	+68
借入金・社債 [b]	11,994	14,289	+2,295
その他負債	9,185	9,485	+300
<b>負債合計</b>	<b>24,382</b>	<b>27,044</b>	<b>+2,662</b>
（株主資本比率）	（53.8%）	（52.3%）	（▲1.5ポイント）
株主資本	30,336	31,593	+1,257
非支配持分	1,649	1,741	+92
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>56,367</b>	<b>60,379</b>	<b>+4,012</b>
ネットベースの借入金・社債 [b-a]	○0.26 7,962	○0.30 9,570	+1,609
ネットD/Eレシオ（リテールファイナンス会社を除いた場合）	▲0.08	▲0.05	

## Ⅱ. 2024年度の業績見通し

# 2024年度の業績見通し（概要）

- 2024年度の業績見通しは、前回の見通し（4月）から変更無し。

金額単位：億円	2023年度 ¥144.3/USD ¥156.0/EUR ¥94.7/AUD	2024年度 (見通し) ¥140.0/USD ¥149.0/EUR ¥90.0/AUD	前年比	
			増減	増減率
売上高	38,651	38,610	▲ 41	▲0.1%
セグメント利益	6,057	5,850	▲ 207	▲3.4%
その他の営業収益(▲費用)	15	▲ 280	▲ 295	-
営業利益	6,072	5,570	▲ 502	▲8.3%
売上高営業利益率	15.7%	14.4%	▲1.3 <sup>ホ</sup> ｲﾄ	-
その他の収益(▲費用)	▲ 315	▲ 390	▲ 75	-
税引前当期純利益	5,757	5,180	▲ 577	▲10.0%
当社株主に帰属する当期純利益	3,934	3,470	▲ 464	▲11.8%
ROE	14.1%	11.7%	▲2.4 <sup>ホ</sup> ｲﾄ	
1株当たり配当金（円）	167円	167円	±0円	
連結配当性向	40.1%	※ 45.5%		

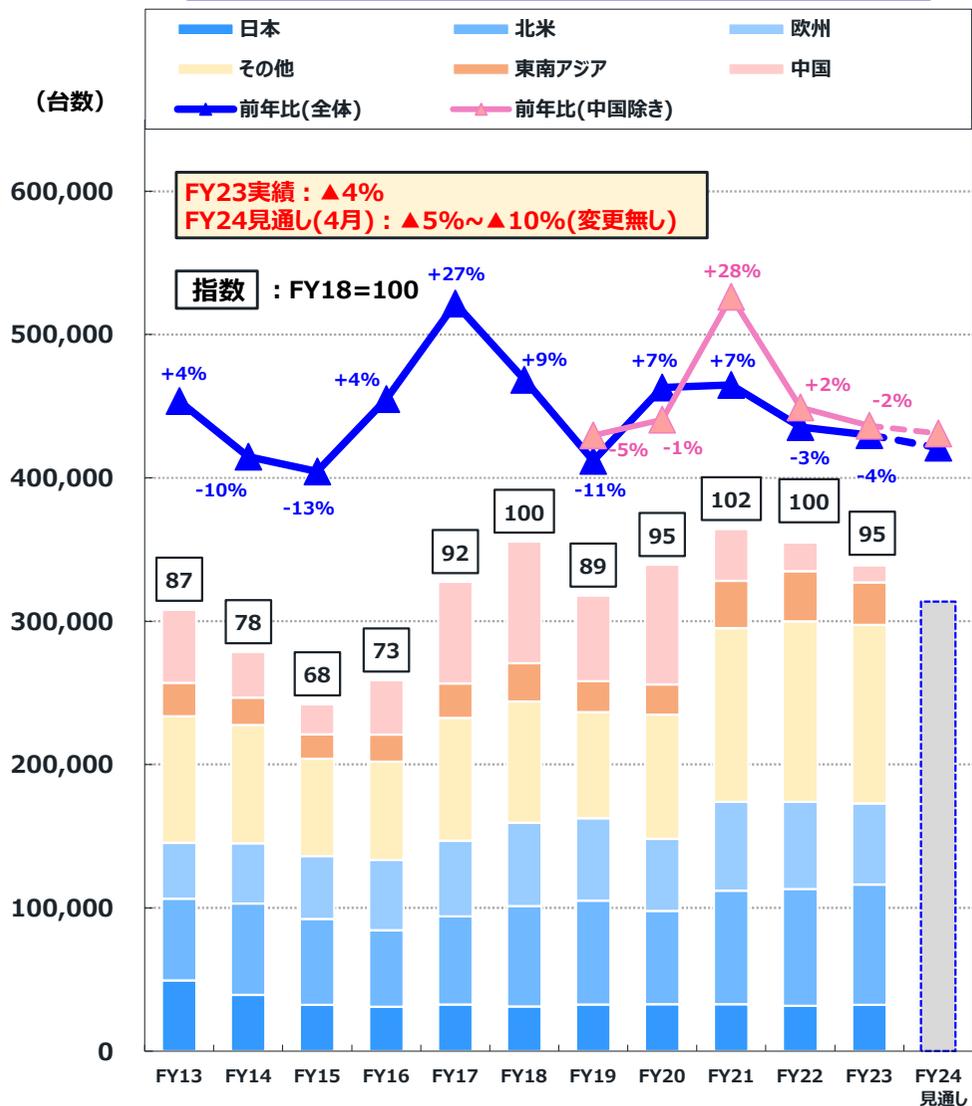
※連結配当性向の見通しは、自己株式取得の影響を考慮していない

営業利益への為替感応度（1円変動/年）  
 USD：40億円  
 EUR：7億円  
 AUD：3億円

# <建設機械・車両> 主要7建機の需要推移と見通し

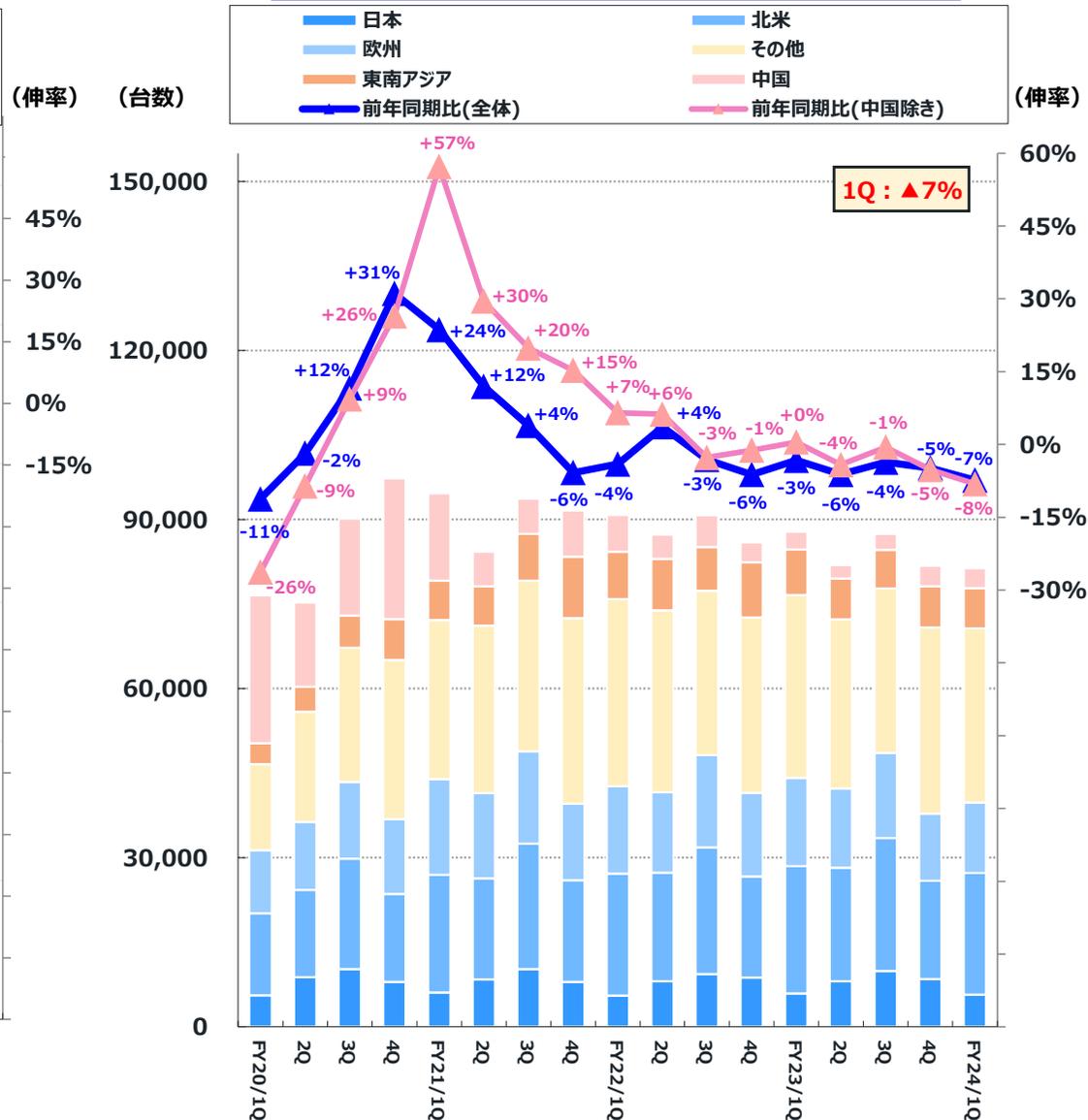
- ・2024年度の第1四半期の需要は、前年同期比▲7%の減少。
- ・2024年度の需要は、前年比▲5%～▲10%の見通し（4月見通しから変更無し）。

## 主要7建機 年度別需要推移



【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

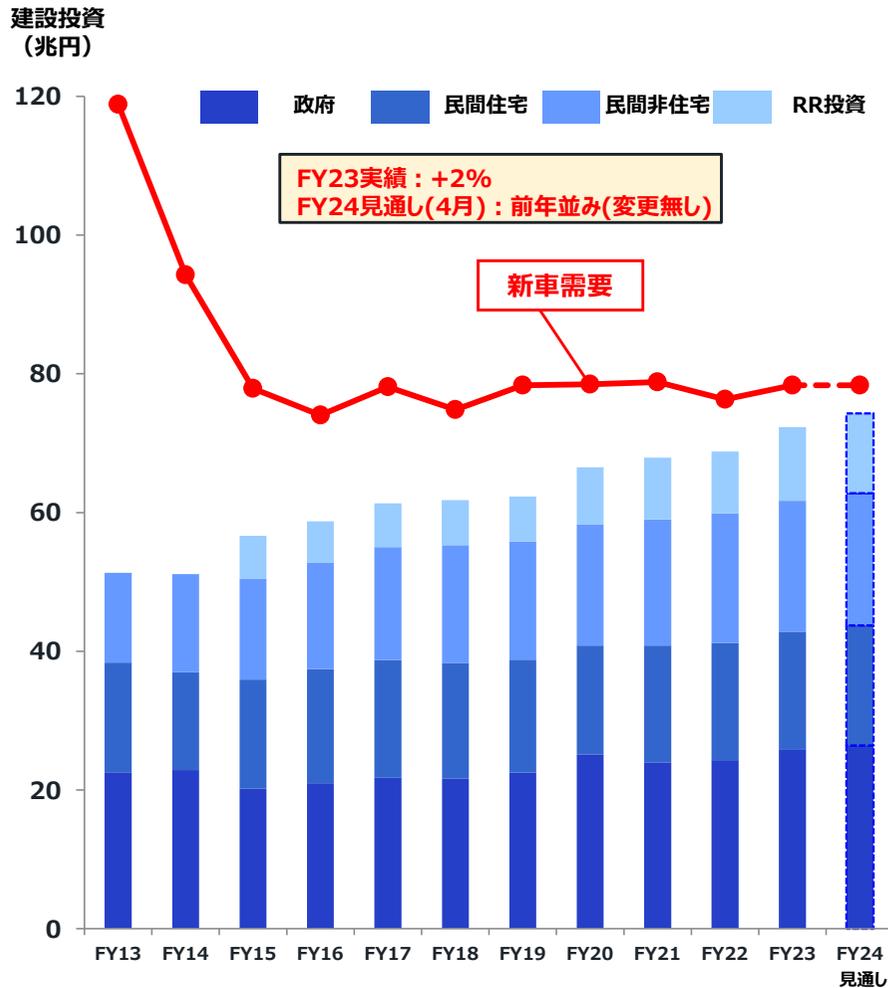
## 主要7建機 四半期別需要推移



# 〈建設機械・車両〉主要市場の需要推移と見通し：①日本

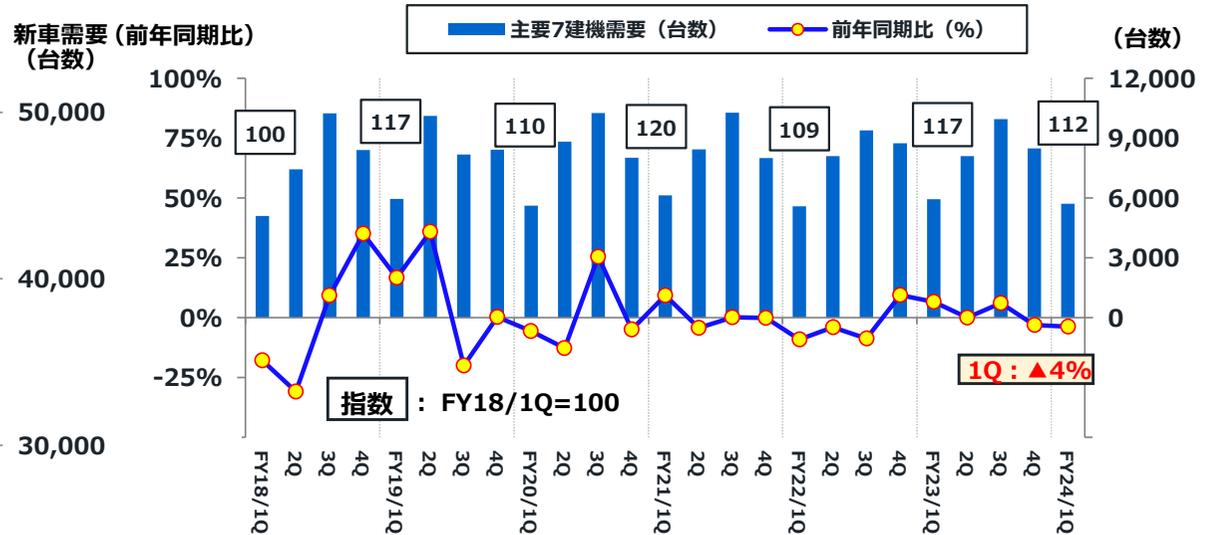
- ・2024年度第1四半期の需要は、レンタル向け新車需要の減少などにより前年同期比▲4%の減少。
- ・2024年度の需要は、前年並みの見通し（4月見通しから変更無し）。

## 新車需要（主要7建機）と建設投資

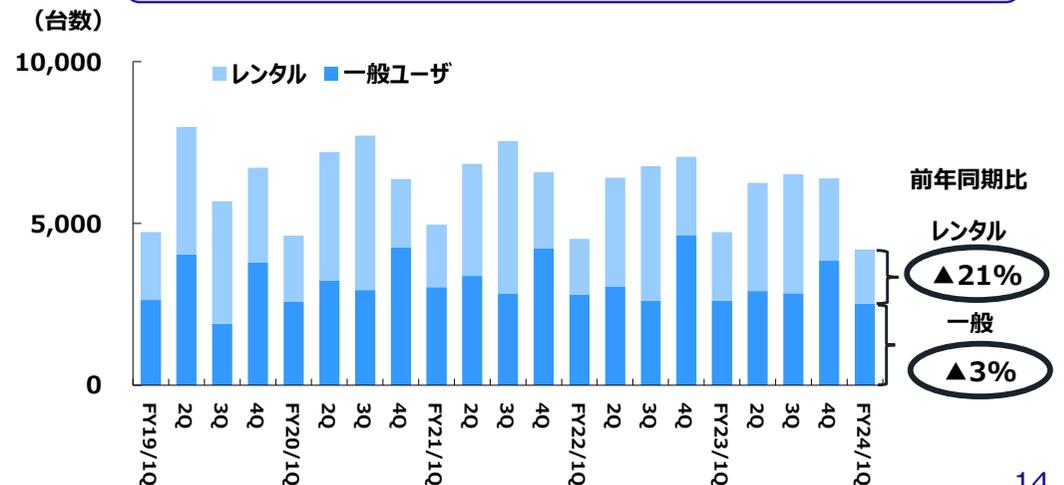


【出所】主要7建機需要：コマツの推定 建設投資：国土交通省／建設経済研究所

## 主要7建機 四半期別需要推移



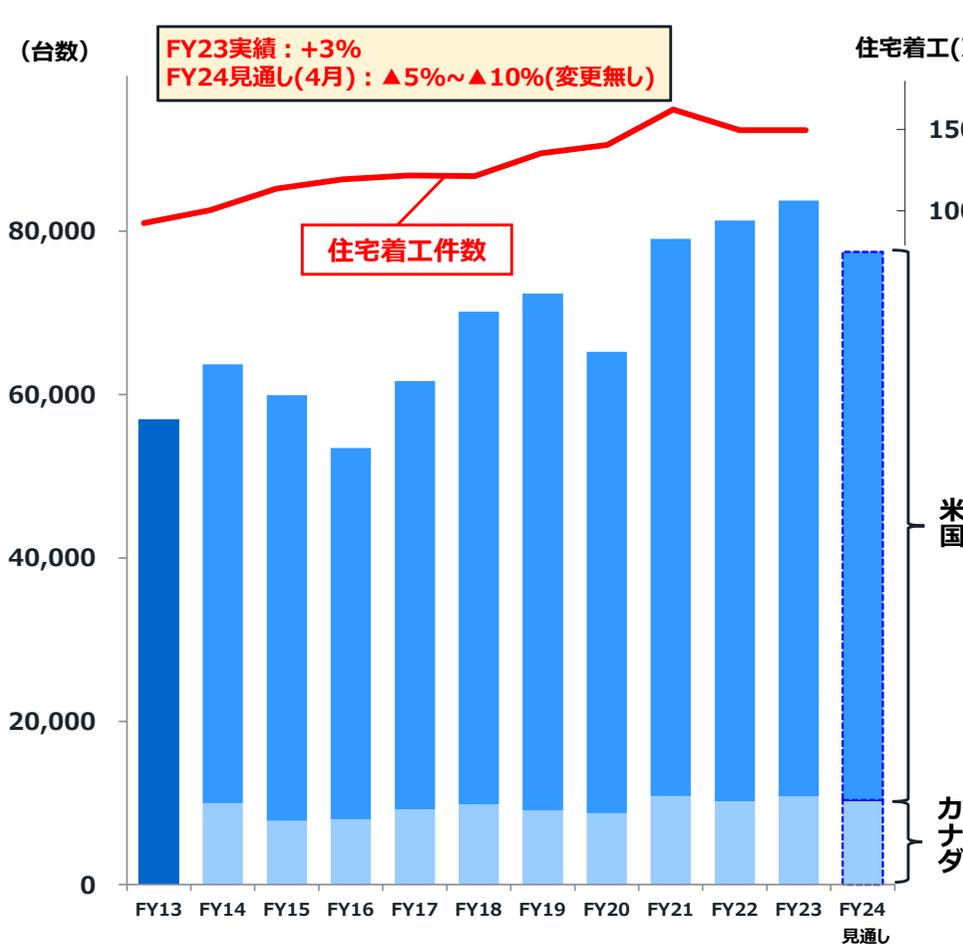
## 油圧ショベル 需要推移 (レンタル/一般向け)



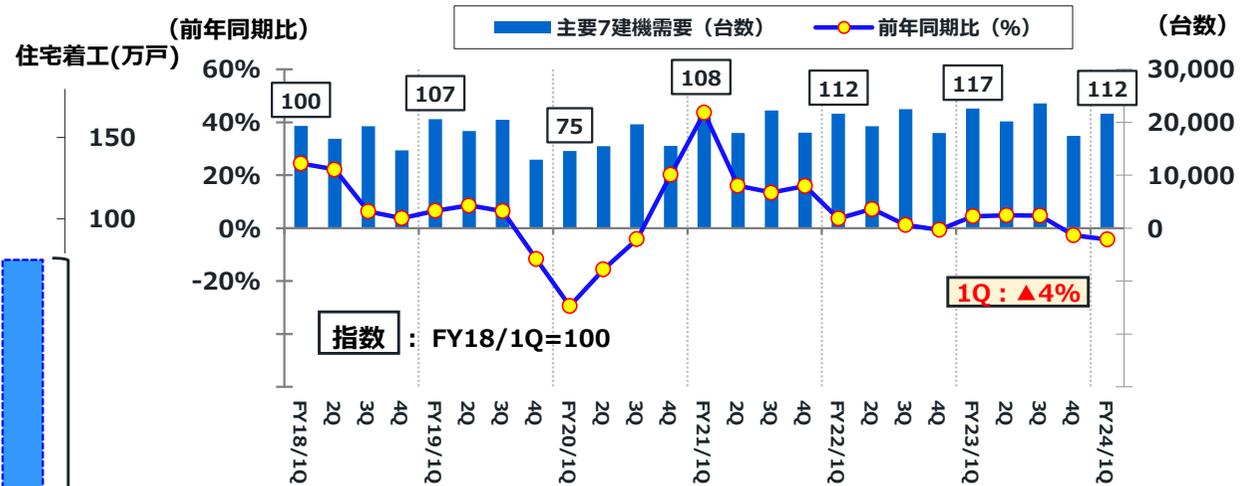
# <建設機械・車両> 主要市場の需要推移と見通し：②北米

- ・2024年度第1四半期の需要は、前年同期比▲4%の減少。一般建機では、レンタル、エネルギー向け需要が減少したものの、インフラ向け需要は堅調に推移。
- ・2024年度の需要は、前年比▲5%～▲10%の見通し（4月見通しから変更無し）。

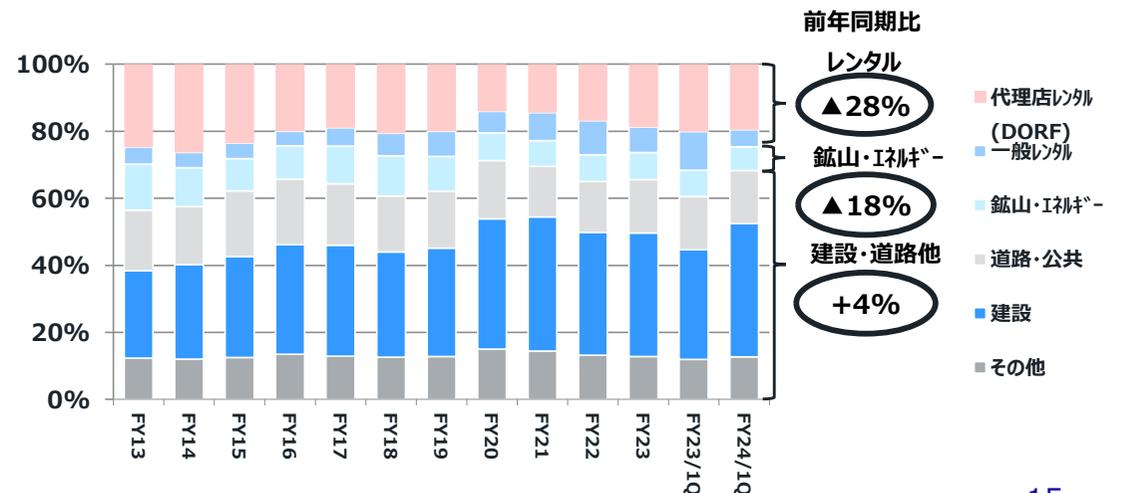
## 主要7建機 需要推移と住宅着工件数



## 主要7建機 四半期需要推移



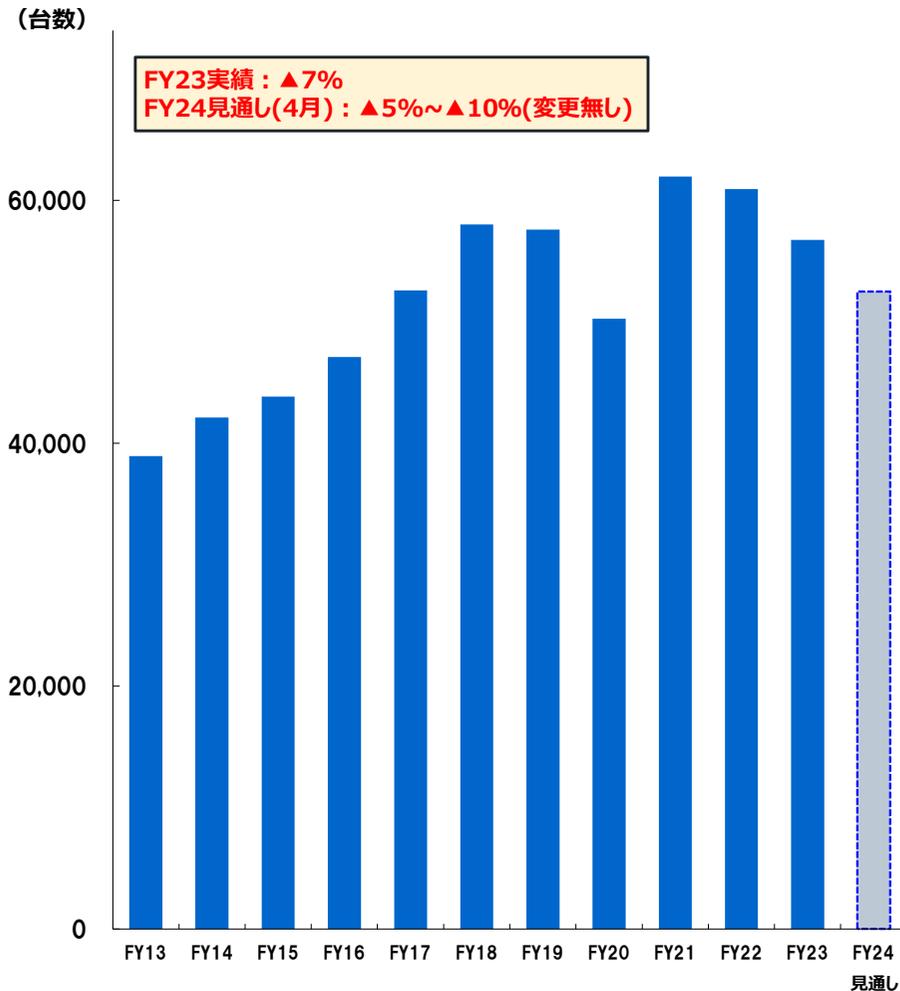
## セグメント別需要構成比 (台数ベース)



# 〈建設機械・車両〉主要市場の需要推移と見通し：③欧州

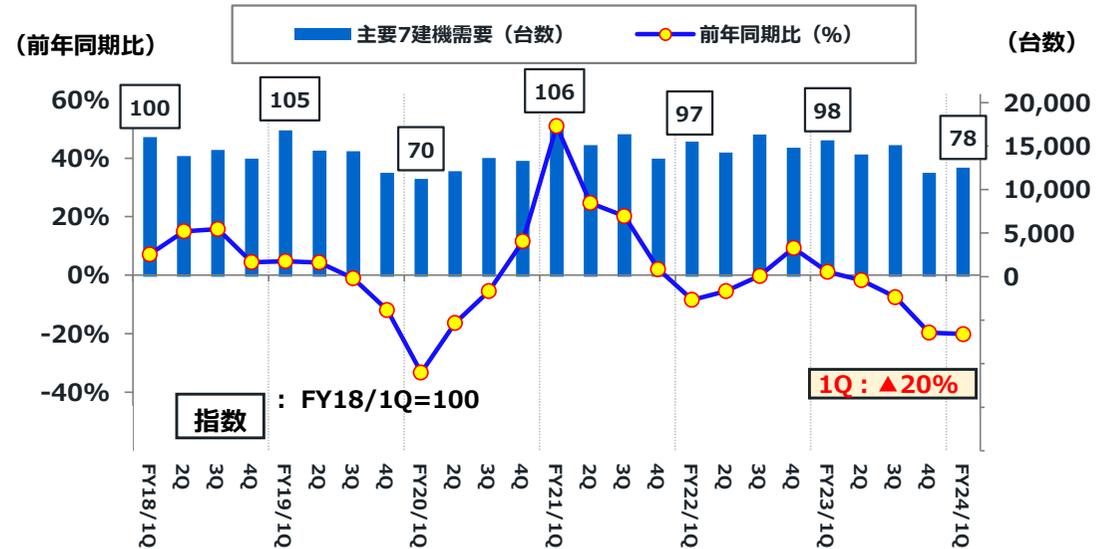
- ・2024年度第1四半期の需要は、前年同期比▲20%の減少。金利やエネルギー価格高止まりの影響で、ドイツ、英国、イタリアを中心に一般建機の需要が減少。
- ・2024度の需要は、前年比▲5%～▲10%の見通し（4月見通しから変更無し）。

## 主要7建機 年度別需要推移

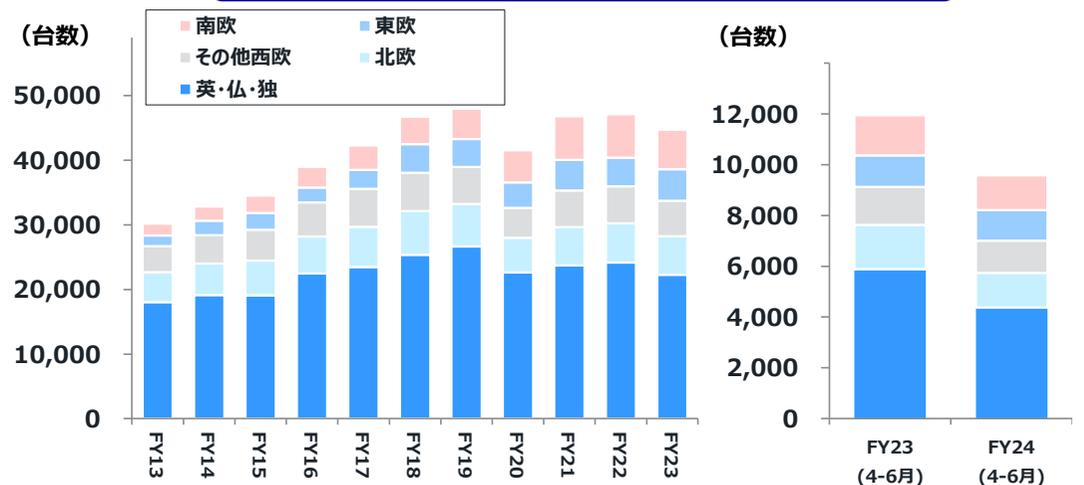


【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

## 主要7建機 四半期需要推移



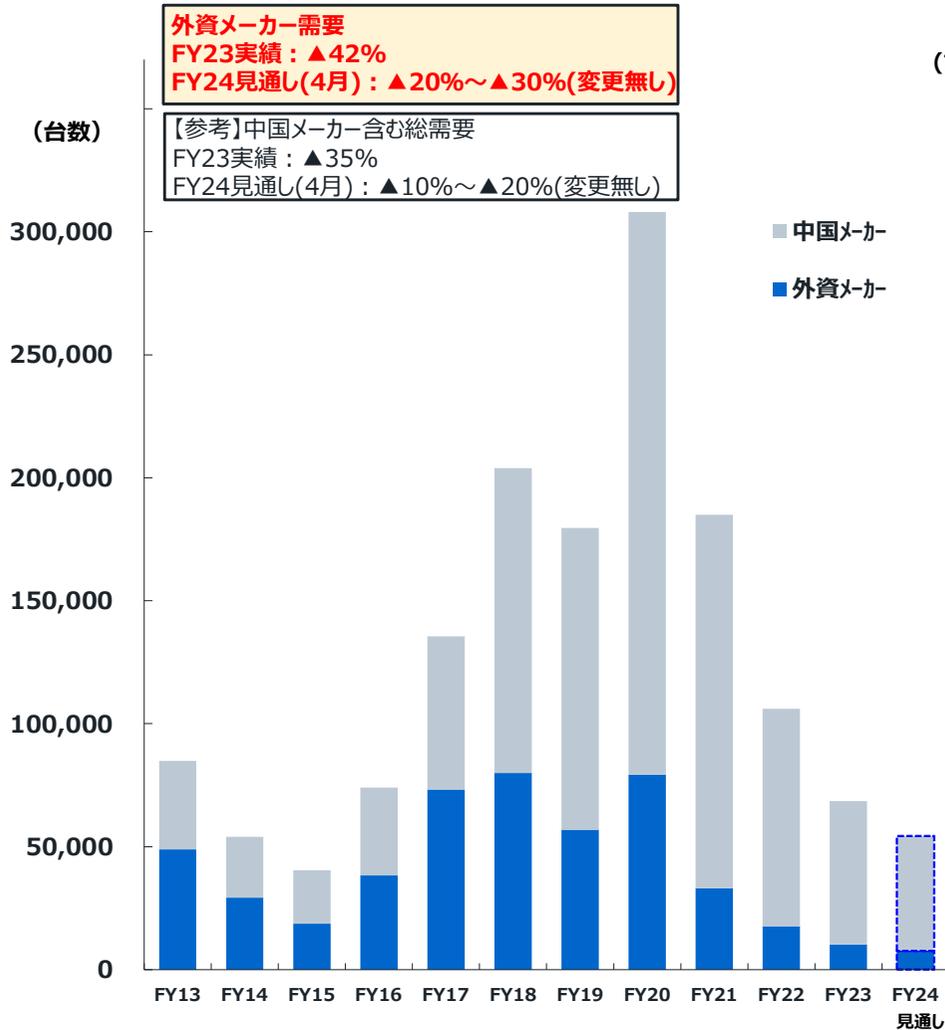
## 主要7建機（6tクラス除く）地域別需要



# 〈建設機械・車両〉主要市場の需要推移と見通し：④中国

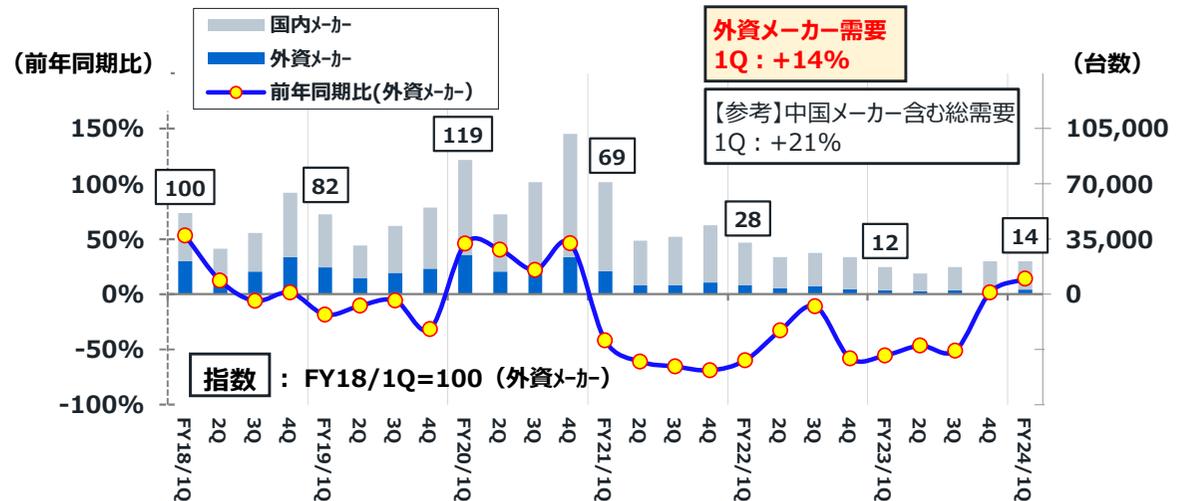
- ・2024年度第1四半期の需要は、前年同期比+14%の増加。不動産市況の低迷などに起因した経済活動の停滞が継続。
- ・2024年度の需要は、前年比▲20%～▲30%の見通し（4月見通しから変更無し）。

## 油圧ショベル 年度別需要推移 (ミニショベルを除く)

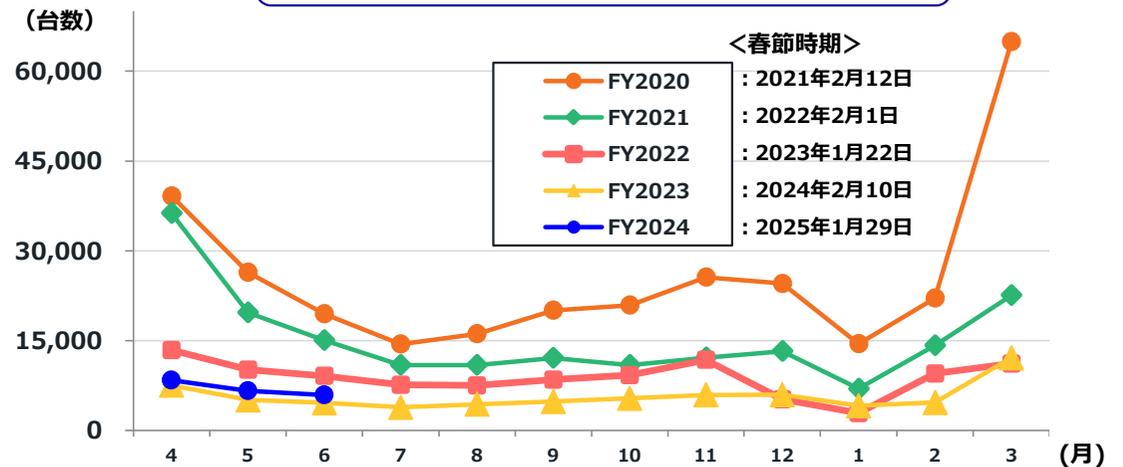


【出所】油圧ショベル需要：コマツの推定

## 油圧ショベル 四半期需要推移 (ミニショベルを除く)



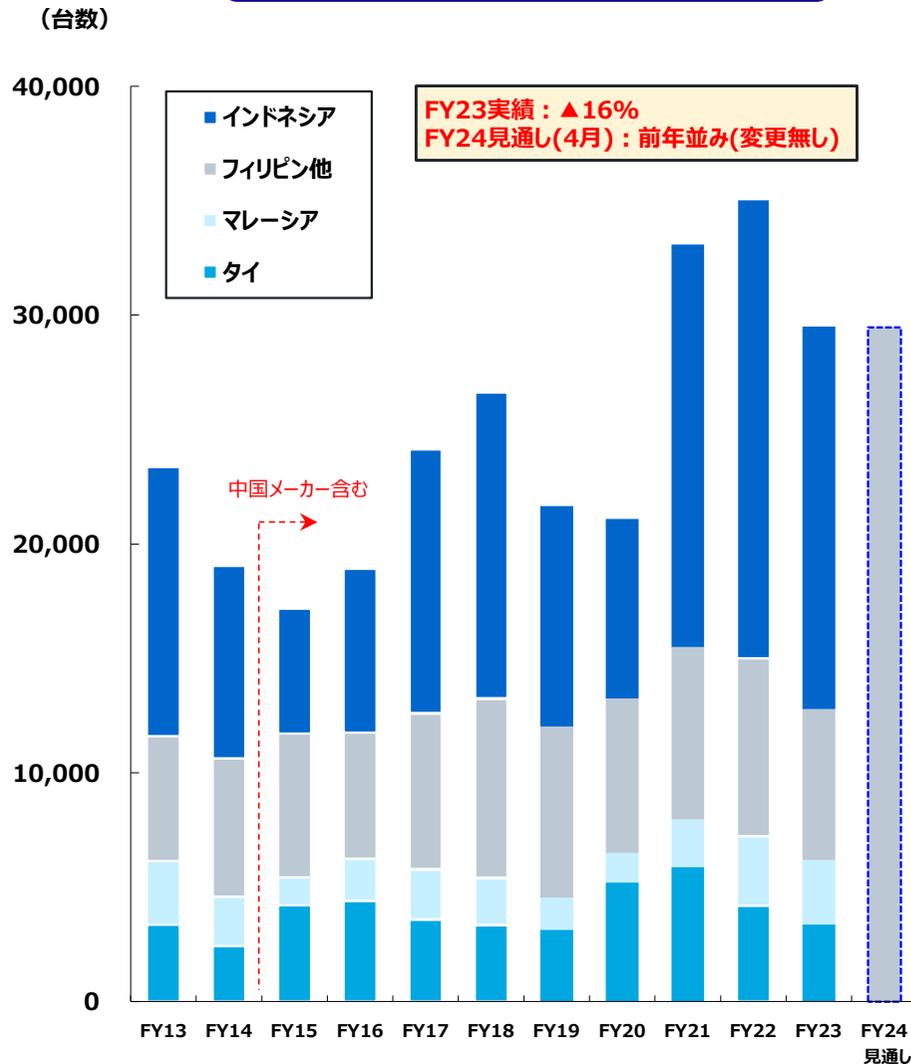
## 中国：油圧ショベルの月別需要推移 (ミニショベルを除く)



# ＜建設機械・車両＞ 主要市場の需要推移と見通し：⑤ 東南アジア

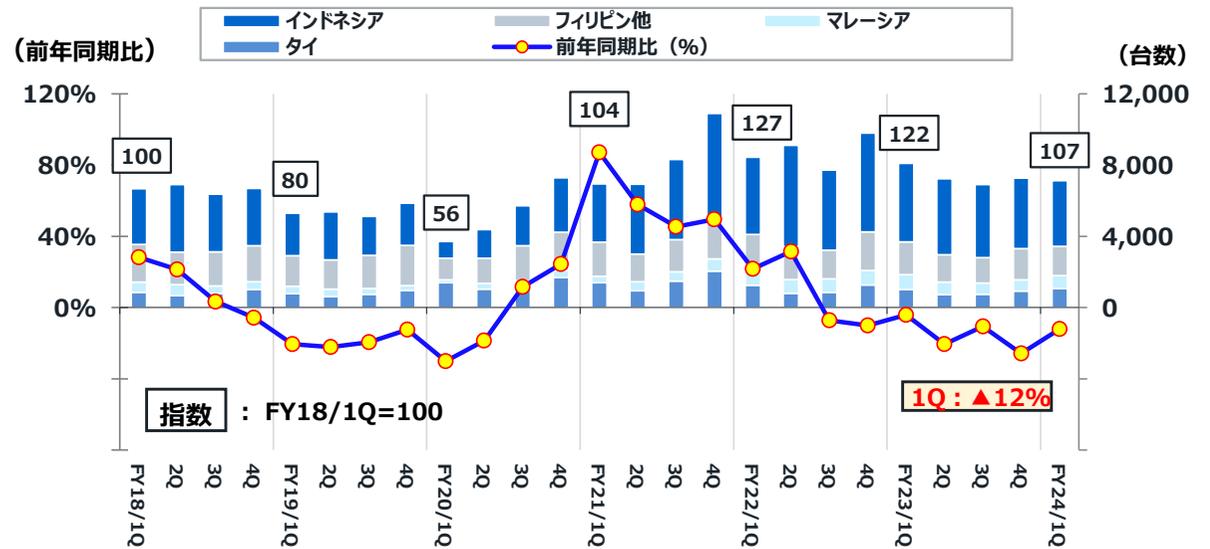
- ・2024年度第1四半期の需要は、前年同期比▲12%の減少。インドネシアの鉱山機械の需要は減少、一般建機ではインドネシアの新政権樹立までの間、公共事業の予算執行が滞ることにより需要は減少。
- ・2024年度の需要は、前年並みの見通し（4月見通しから変更無し）。

## 主要7建機 年度別需要推移

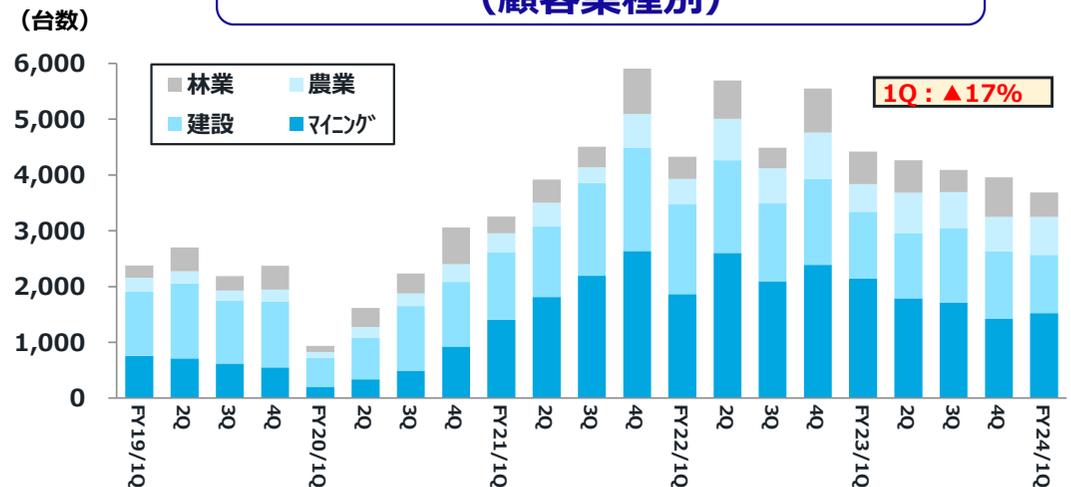


【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

## 主要7建機 四半期需要推移

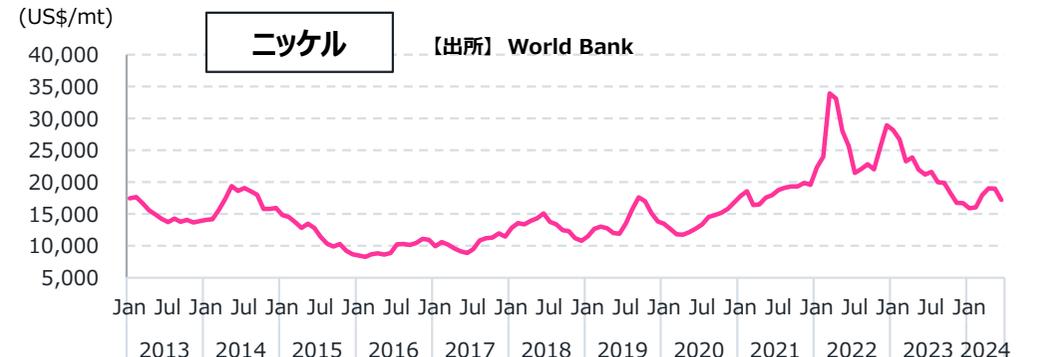
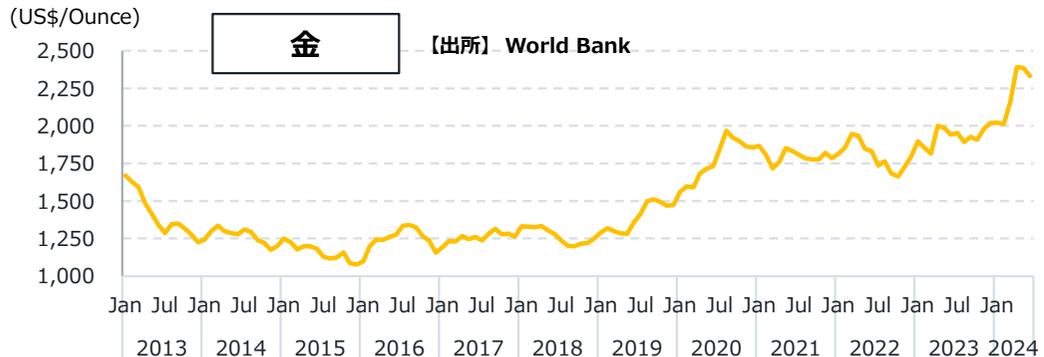
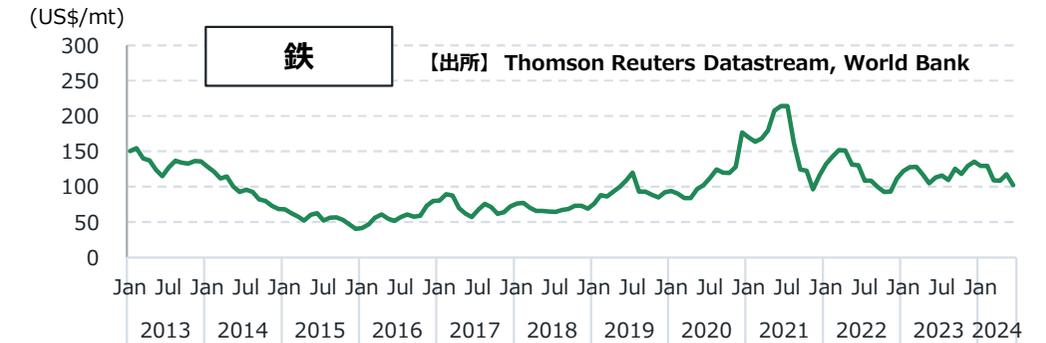
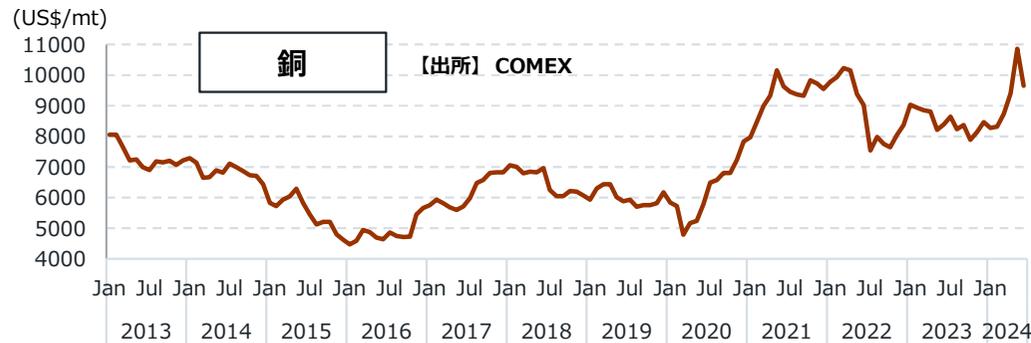
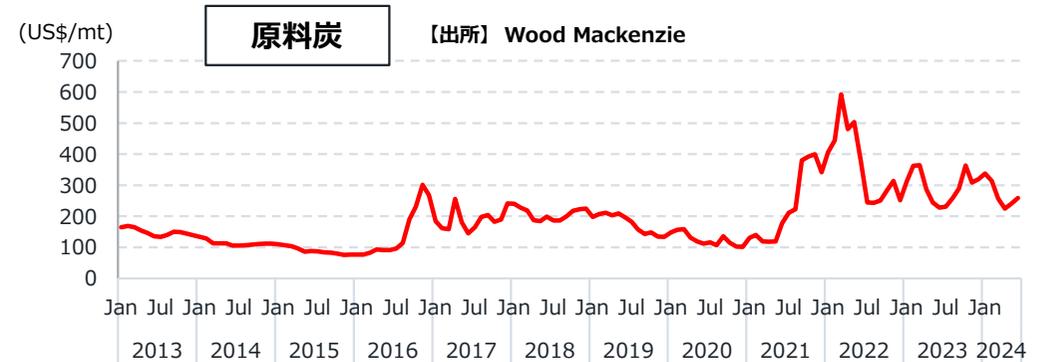
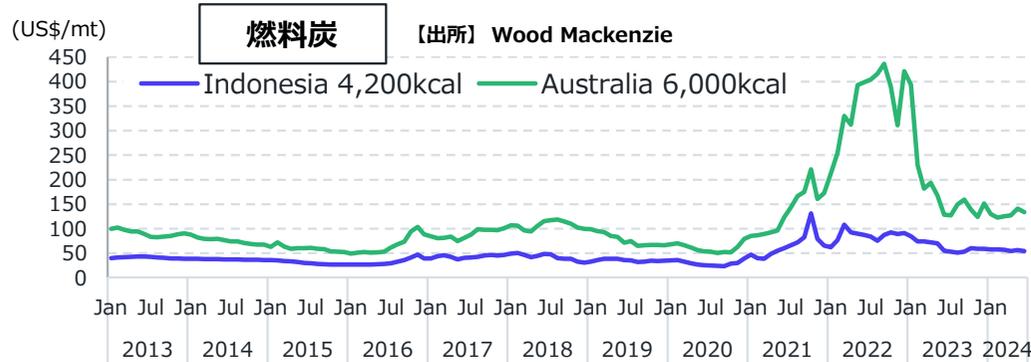


## インドネシア：建設・鉱山機械需要推移 (顧客業種別)



# <建設機械・車両> 主要鉱物の価格推移と見通し

- ・主要鉱物の価格は足元での上下はあるものの、長期的に見ると高値の水準を維持。
- ・燃料炭は豪州は水準を維持、インドネシアは緩やかに下落の見通し。
- ・原料炭/鉄鉱石は中国での需要減により、2024年は緩やかに下落の見通し。
- ・銅はEV伸長と将来の需給バランス懸念による価格上下あり。2024年は高位で推移する見通し。

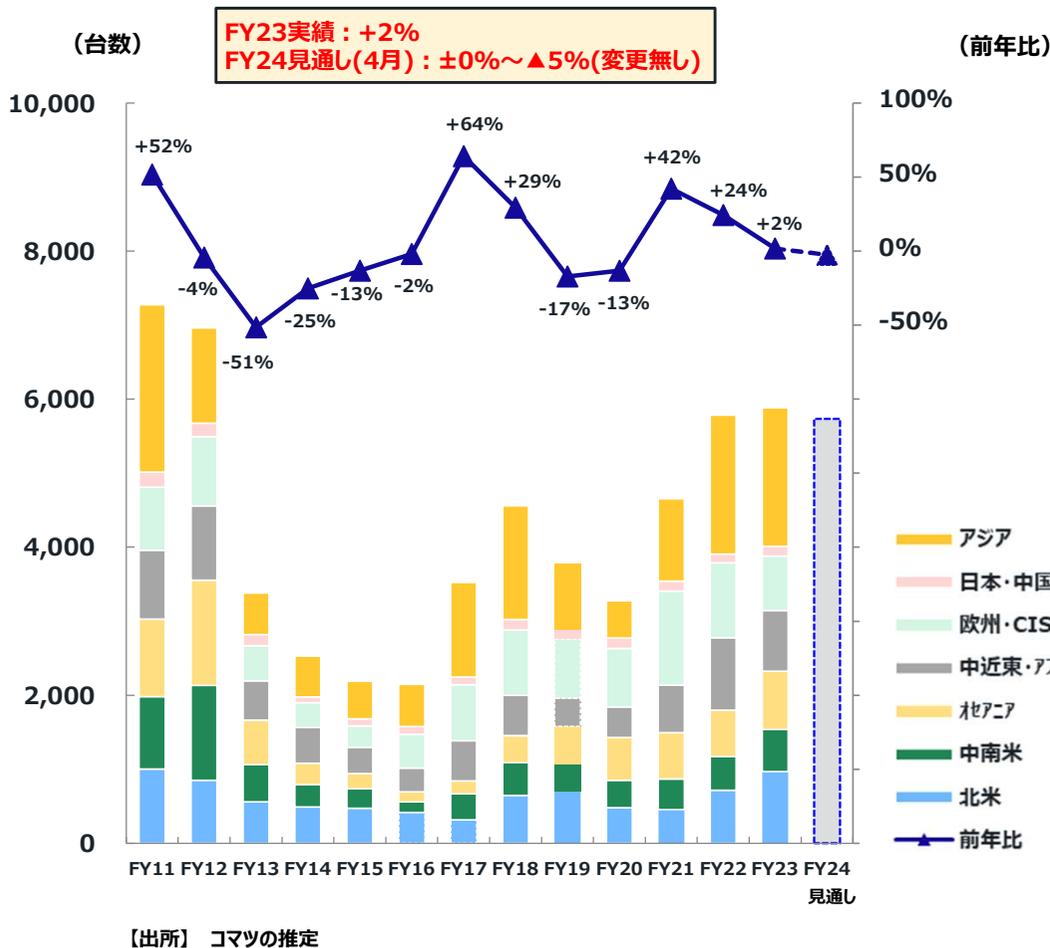


# <建設機械・車両> 鉱山機械の需要推移と見通し

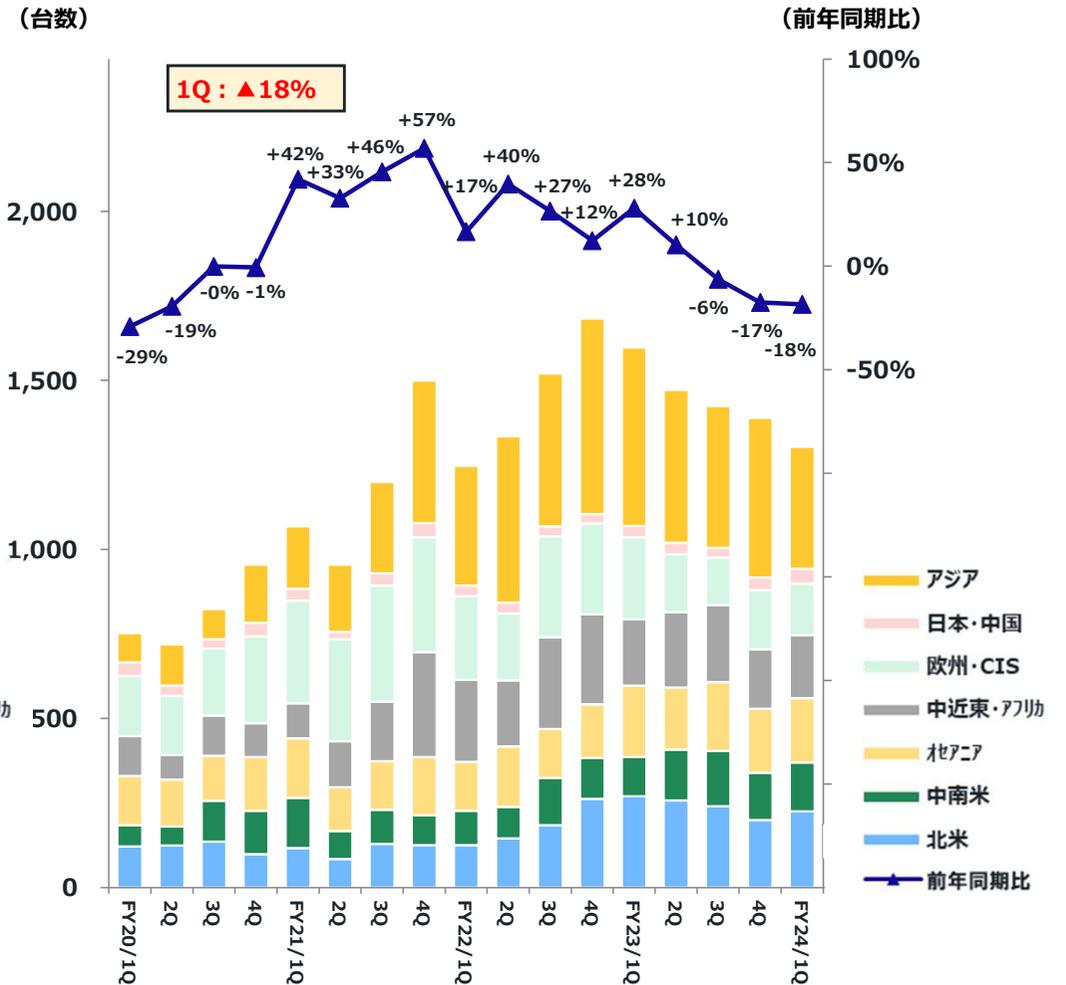
- ・2024年度第1四半期の需要は、前年同期比▲18%の減少。
- ・2024年度の需要は、前年比±0%～▲5%の見通し（4月見通しから変更無し）。

## 鉱山機械 年度別需要推移

- ・ダンプトラック：75t（HD785）以上 ・フルパワー：525HP（D375）以上
- ・エクスカバター：200t（PC2000）以上 ・ホイールローダー：810HP（WA800）以上
- ・モーターグレーダー：280HP（GD825）以上



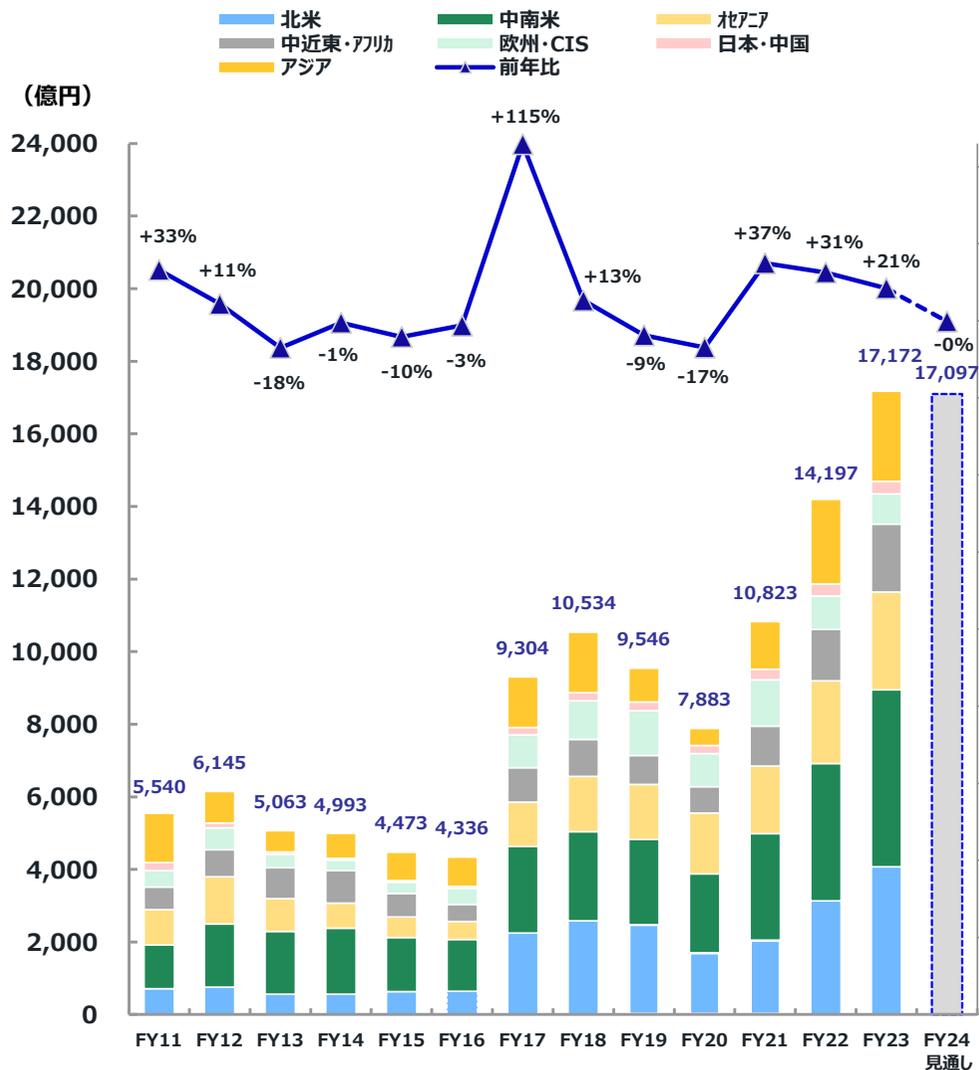
## 鉱山機械 四半期別需要推移



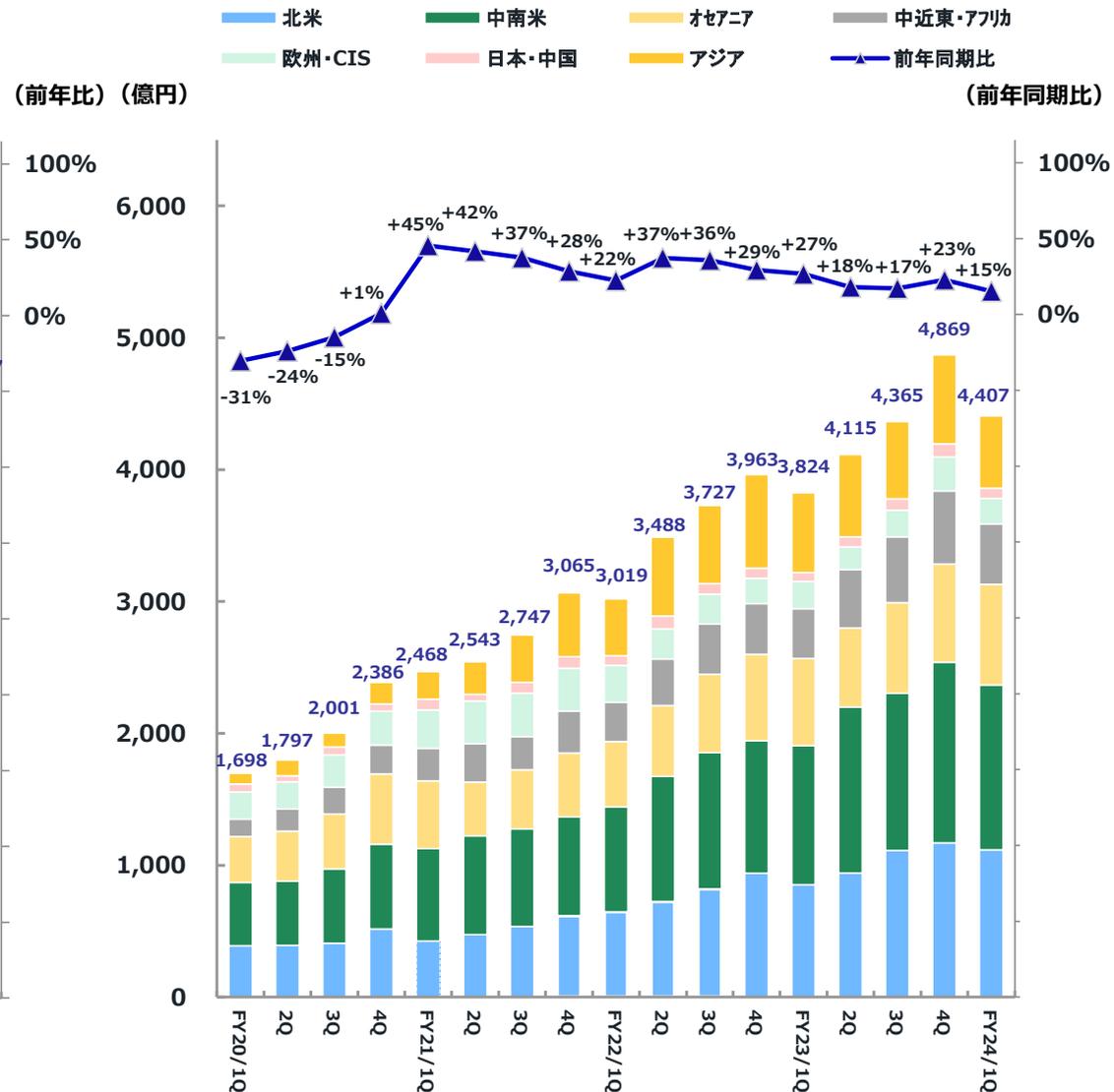
# ＜建設機械・車両＞ 鉱山機械の売上高（外部顧客向け）の見通し

- ・2024年度第1四半期の売上高は、前年同期比+15%増収の4,407億円。
- ・2024年度の売上高は、前年並みの1兆7,097億円の見通し（4月見通しから変更無し）。

## 鉱山機械 年度別売上高（部品・サービス等含む）



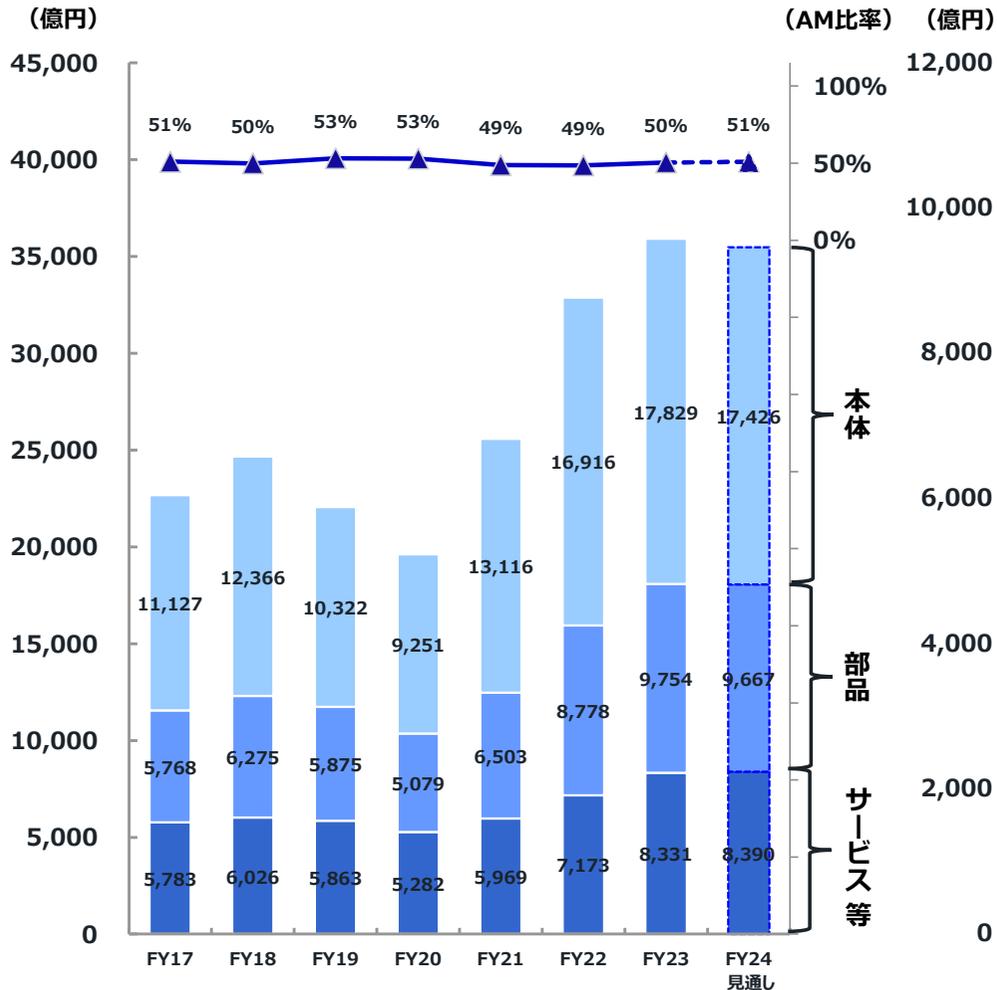
## 鉱山機械 四半期別売上高（部品・サービス等含む）



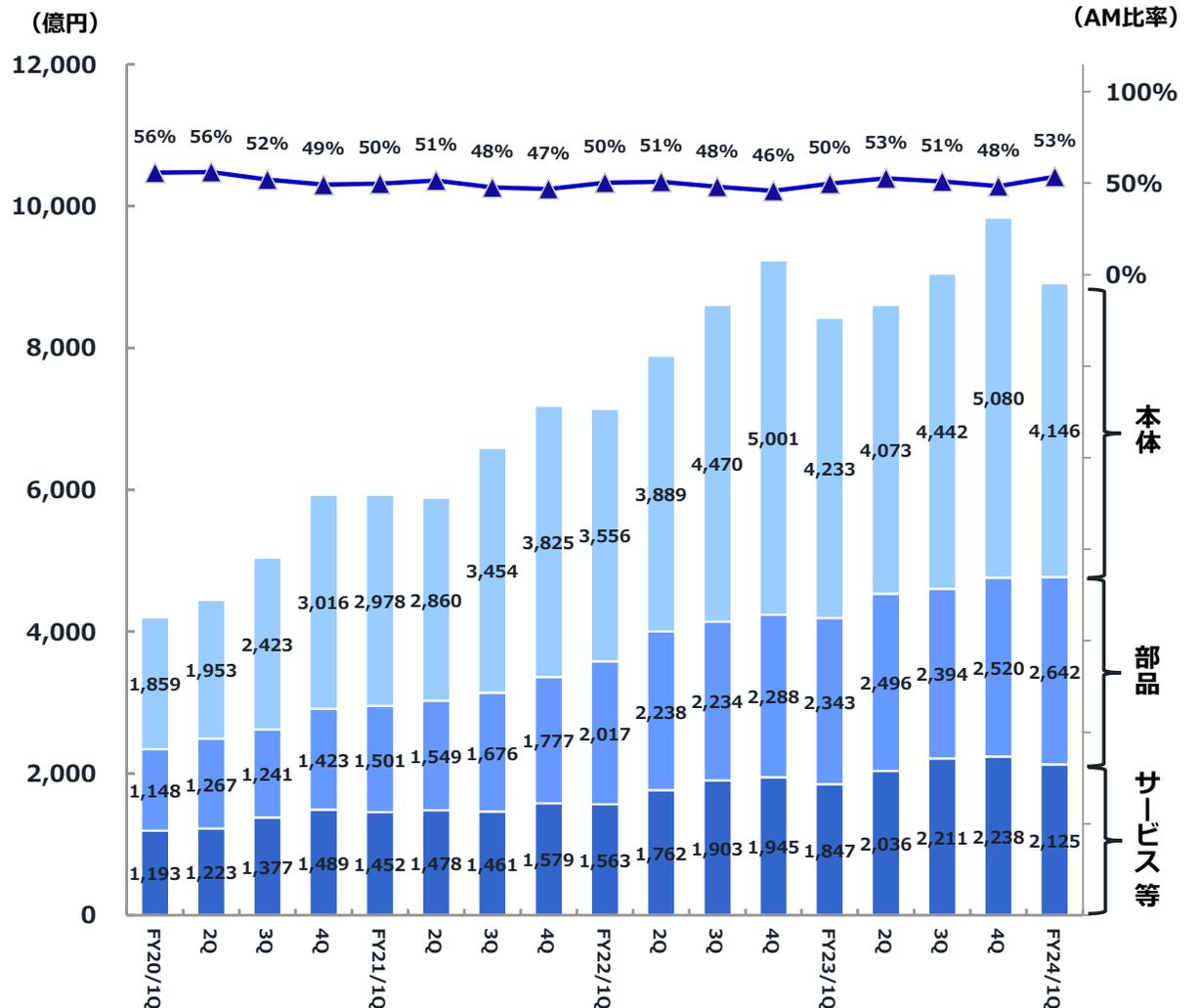
# <建設機械・車両> 本体・部品・サービス等の売上高（外部顧客向け）の見通し

- ・2024年度第1四半期の部品売上高は、前年同期比+13%増収の2,642億円。  
サービス等をあわせたアフターマーケット比率（AM比率）は53%。
- ・2024年度の部品売上高は、前年比▲1%減収の9,667億円の見通し（4月見通しから変更無し）。  
サービス等をあわせたアフターマーケット比率は、51%の見通し（4月見通しから変更無し）。

## 年度別売上高



## 四半期別売上高



## 参考資料

# 【参考資料】四半期毎の売上高と営業利益の推移

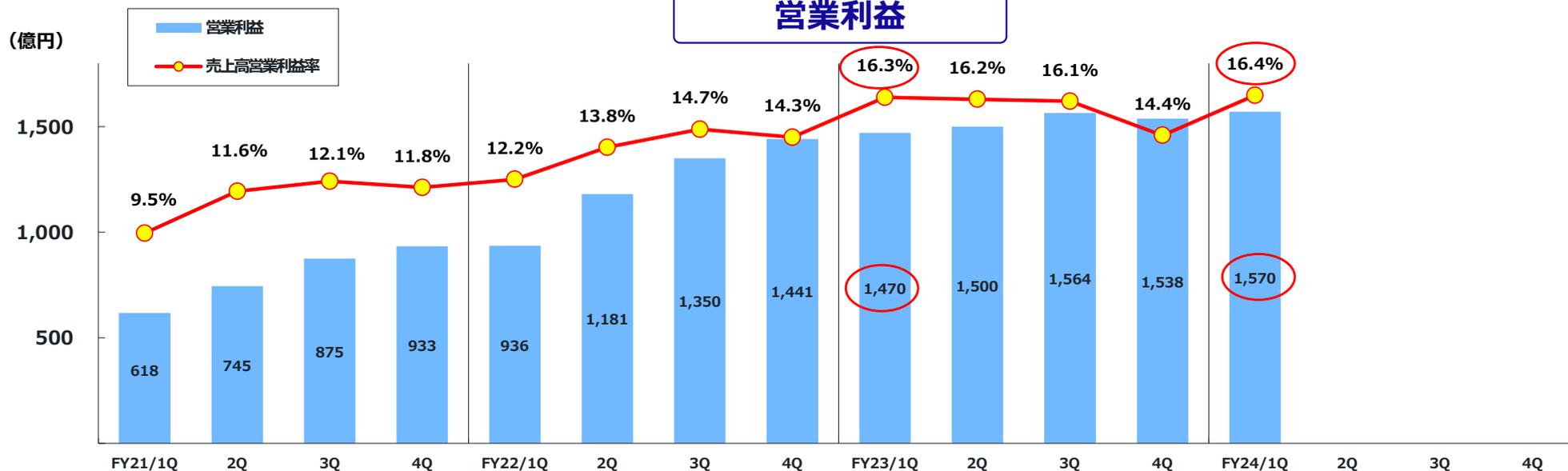
## 売上高



為替レート

	21/1Q	21/2Q	21/3Q	21/4Q	22/1Q	22/2Q	22/3Q	22/4Q	23/1Q	23/2Q	23/3Q	23/4Q	24/1Q	24/2Q	24/3Q	24/4Q
¥/USD	109.9	110.3	112.9	115.3	127.1	136.1	143.6	132.4	136.4	144.2	149.7	146.9	155.5			
¥/EUR	131.7	130.6	129.7	129.7	136.9	139.3	144.0	141.2	147.7	157.3	159.9	159.3	167.5			
¥/AUD	84.5	81.4	82.3	82.7	92.0	93.9	93.8	90.4	89.9	95.4	96.7	97.0	101.9			

## 営業利益



# 【参考資料】〈建設機械・車両〉 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移

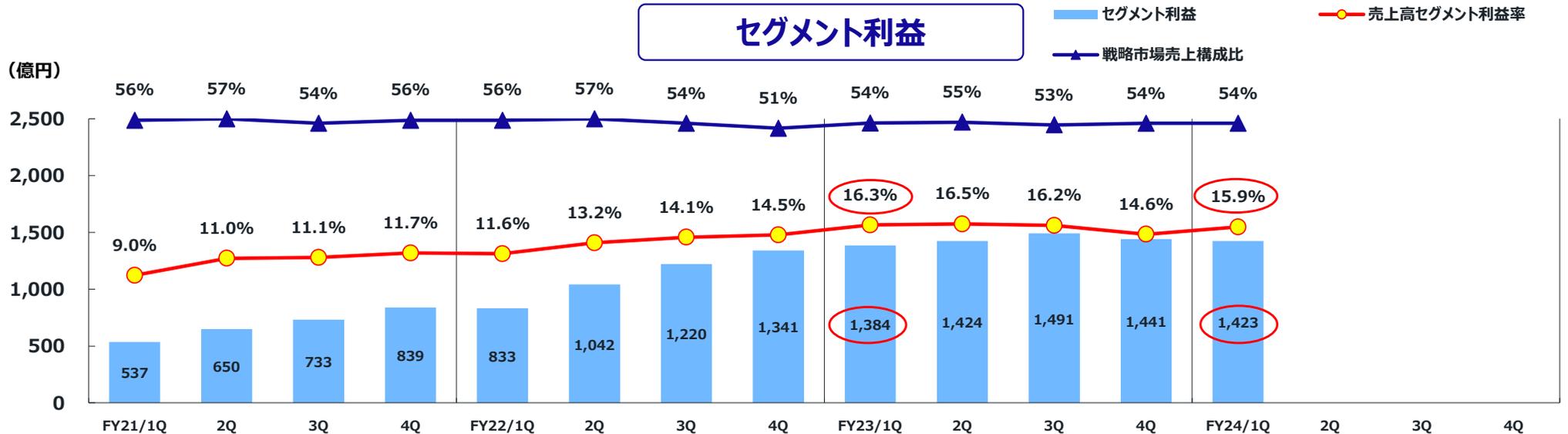
## 売上高



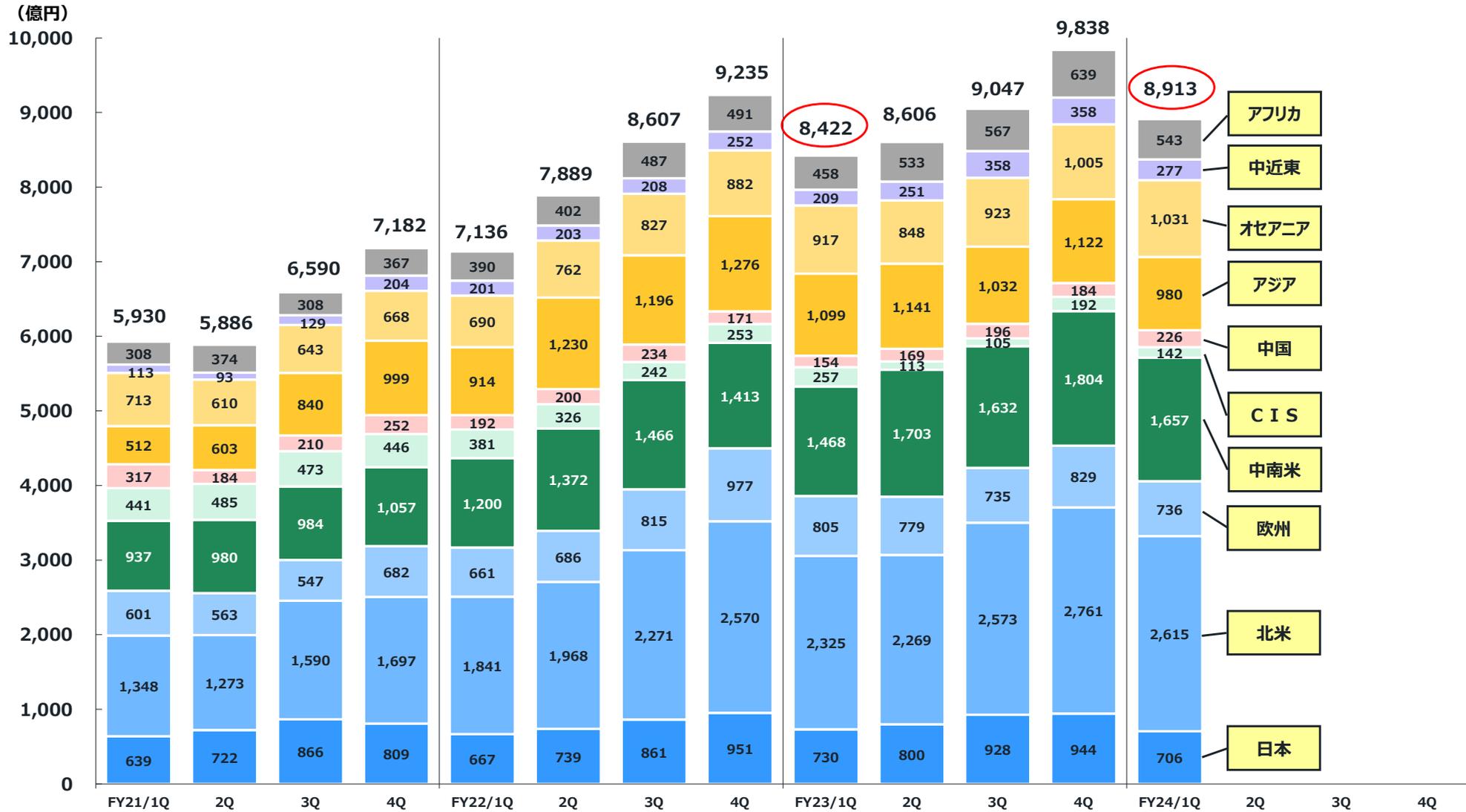
為替  
レート

	21/1Q	21/2Q	21/3Q	21/4Q	22/1Q	22/2Q	22/3Q	22/4Q	23/1Q	23/2Q	23/3Q	23/4Q	24/1Q	24/2Q	24/3Q	24/4Q
¥/USD	109.9	110.3	112.9	115.3	127.1	136.1	143.6	132.4	136.4	144.2	149.7	146.9	155.5			
¥/EUR	131.7	130.6	129.7	129.7	136.9	139.3	144.0	141.2	147.7	157.3	159.9	159.3	167.5			
¥/AUD	84.5	81.4	82.3	82.7	92.0	93.9	93.8	90.4	89.9	95.4	96.7	97.0	101.9			

## セグメント利益



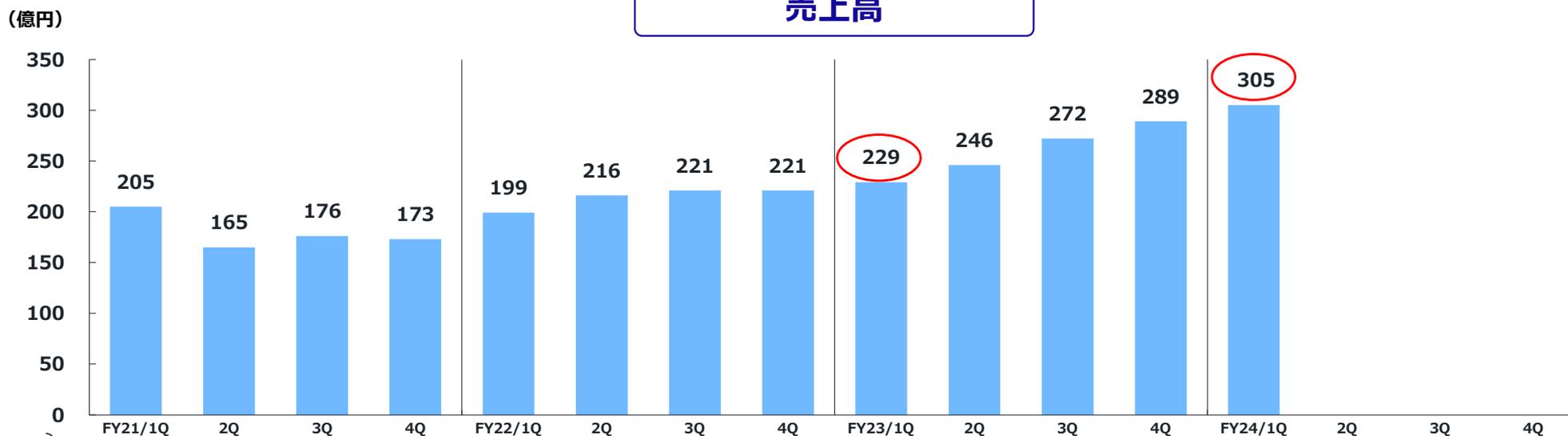
# 【参考資料】〈建設機械・車両〉 四半期毎の地域別売上高（外部顧客向け）



為替レート	21/1Q				21/2Q				21/3Q				21/4Q			
	21/1Q	21/2Q	21/3Q	21/4Q	22/1Q	22/2Q	22/3Q	22/4Q	23/1Q	23/2Q	23/3Q	23/4Q	24/1Q	24/2Q	24/3Q	24/4Q
¥/USD	109.9	110.3	112.9	115.3	127.1	136.1	143.6	132.4	136.4	144.2	149.7	146.9	155.5			
¥/EUR	131.7	130.6	129.7	129.7	136.9	139.3	144.0	141.2	147.7	157.3	159.9	159.3	167.5			
¥/AUD	84.5	81.4	82.3	82.7	92.0	93.9	93.8	90.4	89.9	95.4	96.7	97.0	101.9			

# 【参考資料】<リテールファイナンス> 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移

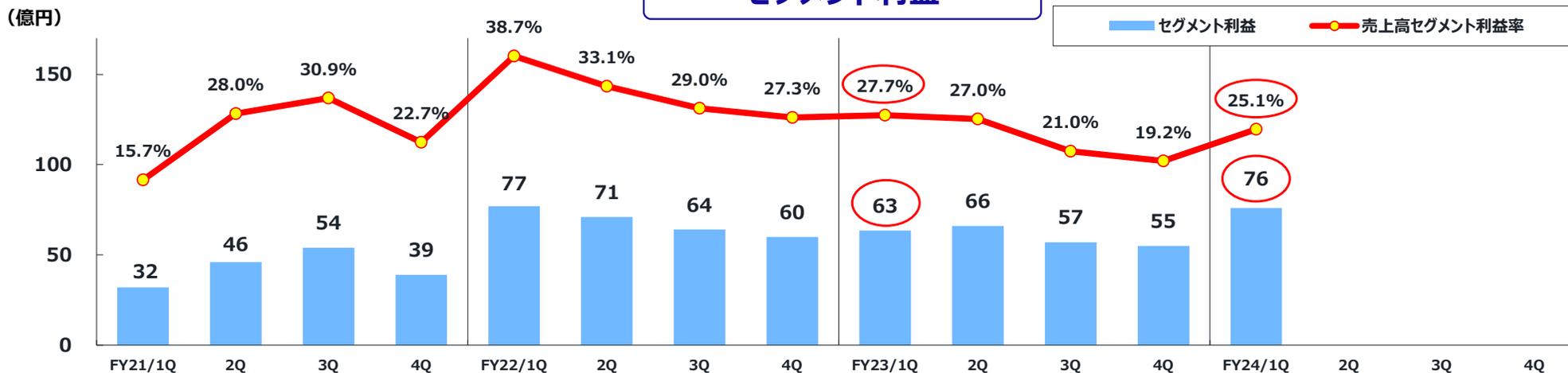
## 売上高



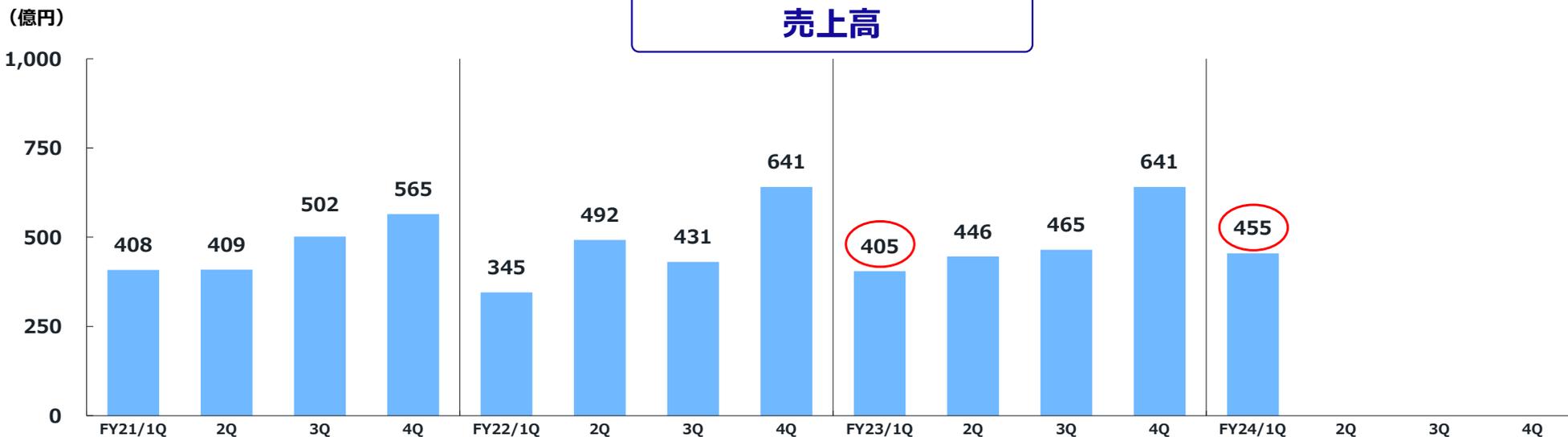
為替  
レート

	21/1Q	21/2Q	21/3Q	21/4Q	22/1Q	22/2Q	22/3Q	22/4Q	23/1Q	23/2Q	23/3Q	23/4Q	24/1Q	24/2Q	24/3Q	24/4Q
¥/USD	109.9	110.3	112.9	115.3	127.1	136.1	143.6	132.4	136.4	144.2	149.7	146.9	155.5			
¥/EUR	131.7	130.6	129.7	129.7	136.9	139.3	144.0	141.2	147.7	157.3	159.9	159.3	167.5			
¥/AUD	84.5	81.4	82.3	82.7	92.0	93.9	93.8	90.4	89.9	95.4	96.7	97.0	101.9			

## セグメント利益

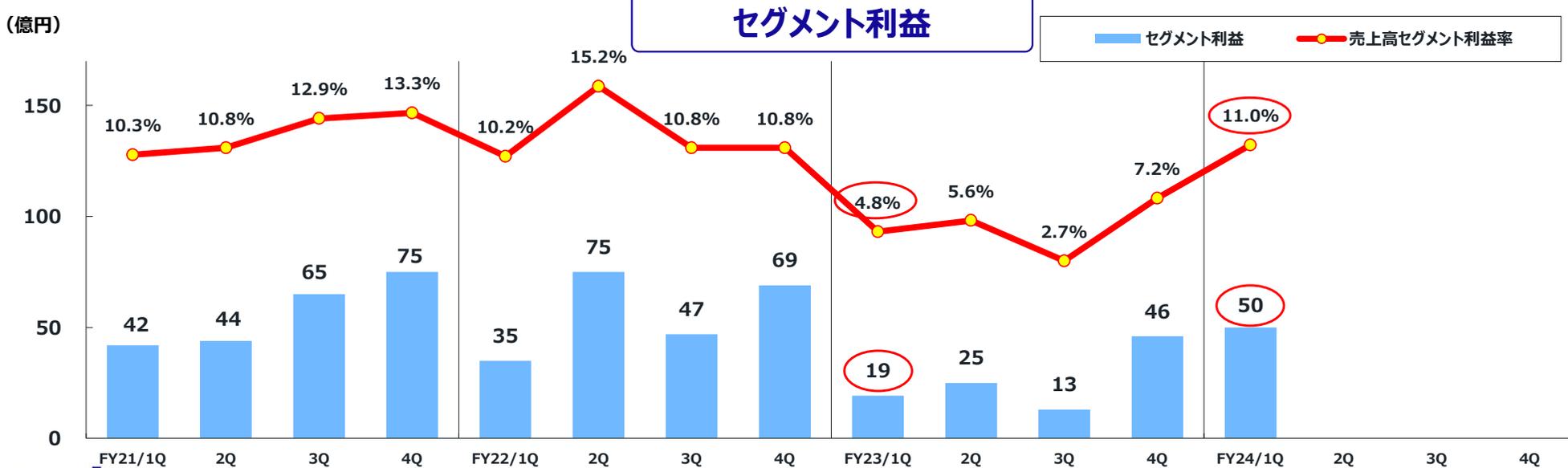


# 【参考資料】＜産業機械他＞ 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移



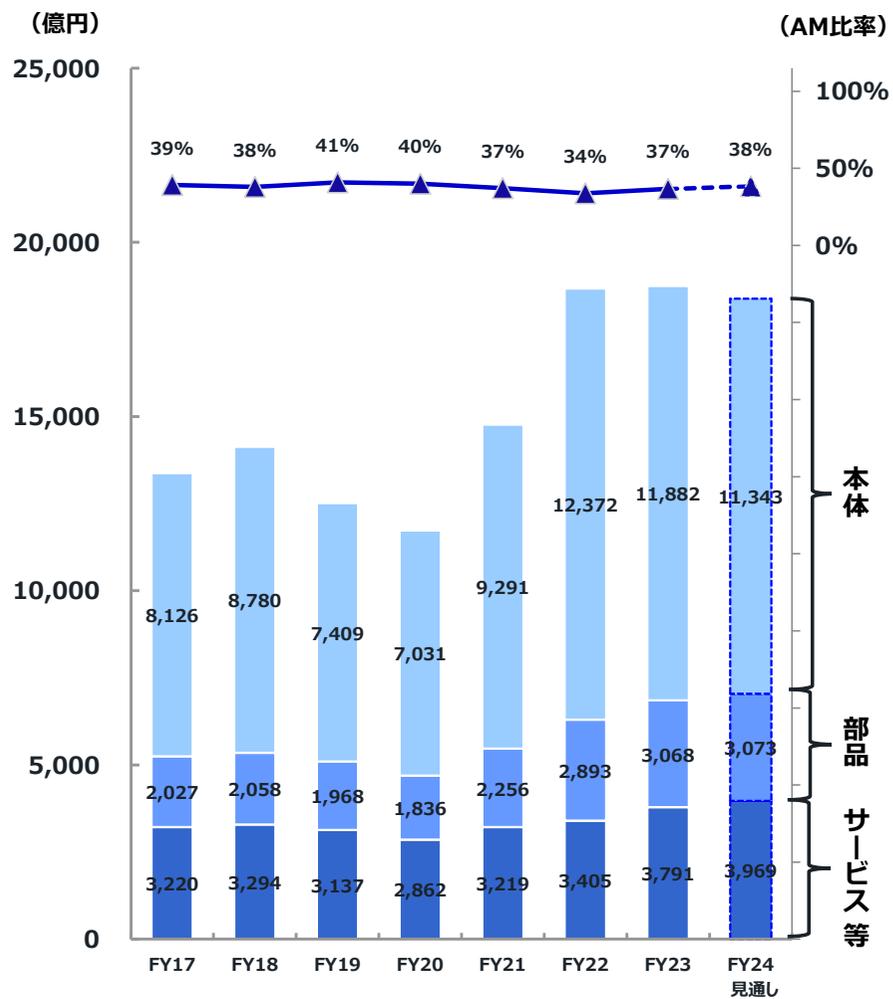
為替レート

	21/1Q	21/2Q	21/3Q	21/4Q	22/1Q	22/2Q	22/3Q	22/4Q	23/1Q	23/2Q	23/3Q	23/4Q	24/1Q	24/2Q	24/3Q	24/4Q
¥/USD	109.9	110.3	112.9	115.3	127.1	136.1	143.6	132.4	136.4	144.2	149.7	146.9	155.5			
¥/EUR	131.7	130.6	129.7	129.7	136.9	139.3	144.0	141.2	147.7	157.3	159.9	159.3	167.5			
¥/AUD	84.5	81.4	82.3	82.7	92.0	93.9	93.8	90.4	89.9	95.4	96.7	97.0	101.9			

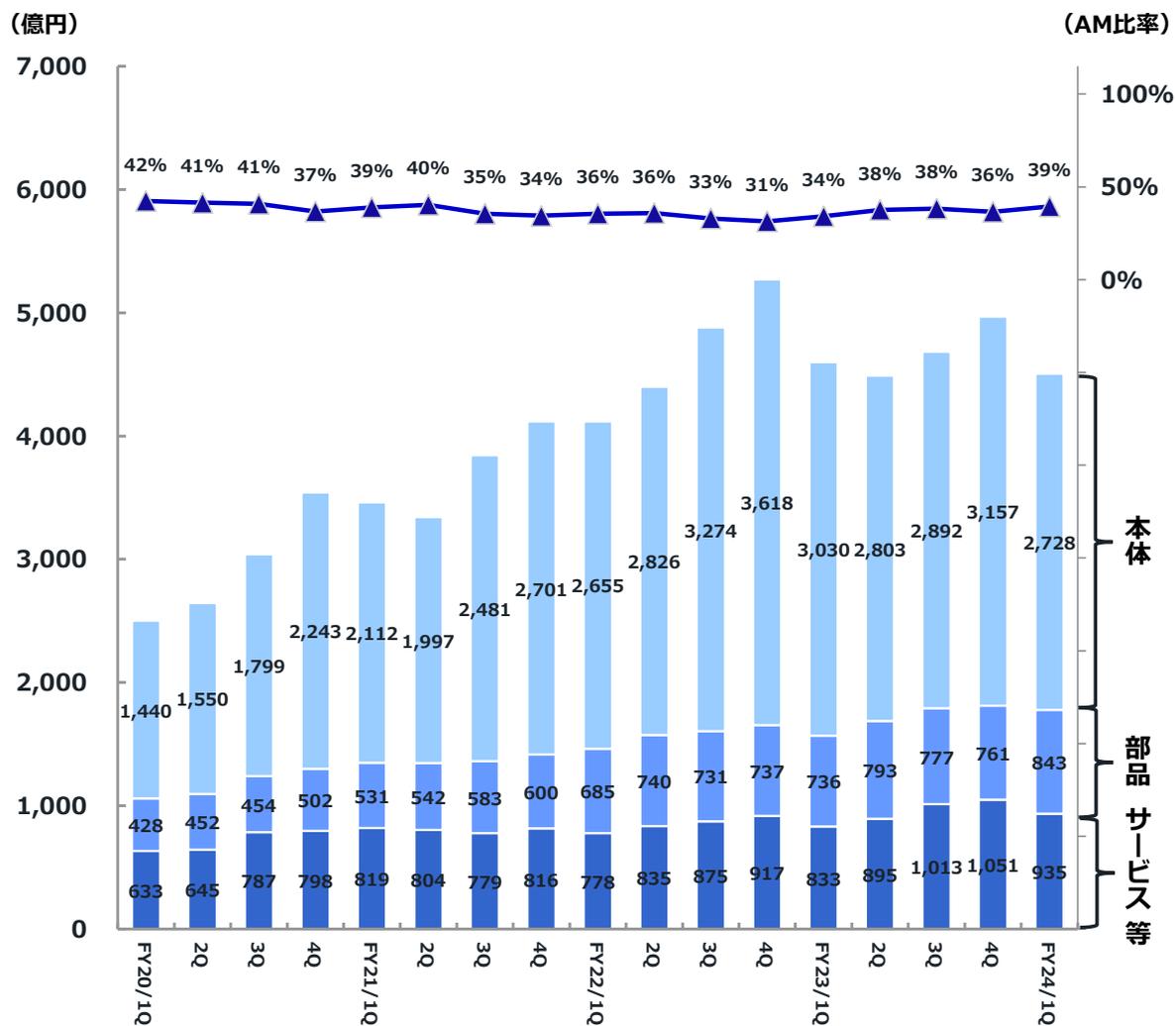


# 【参考資料】 <一般建機> 本体・部品・サービス等の売上高（外部顧客向け）

## 年度別売上高

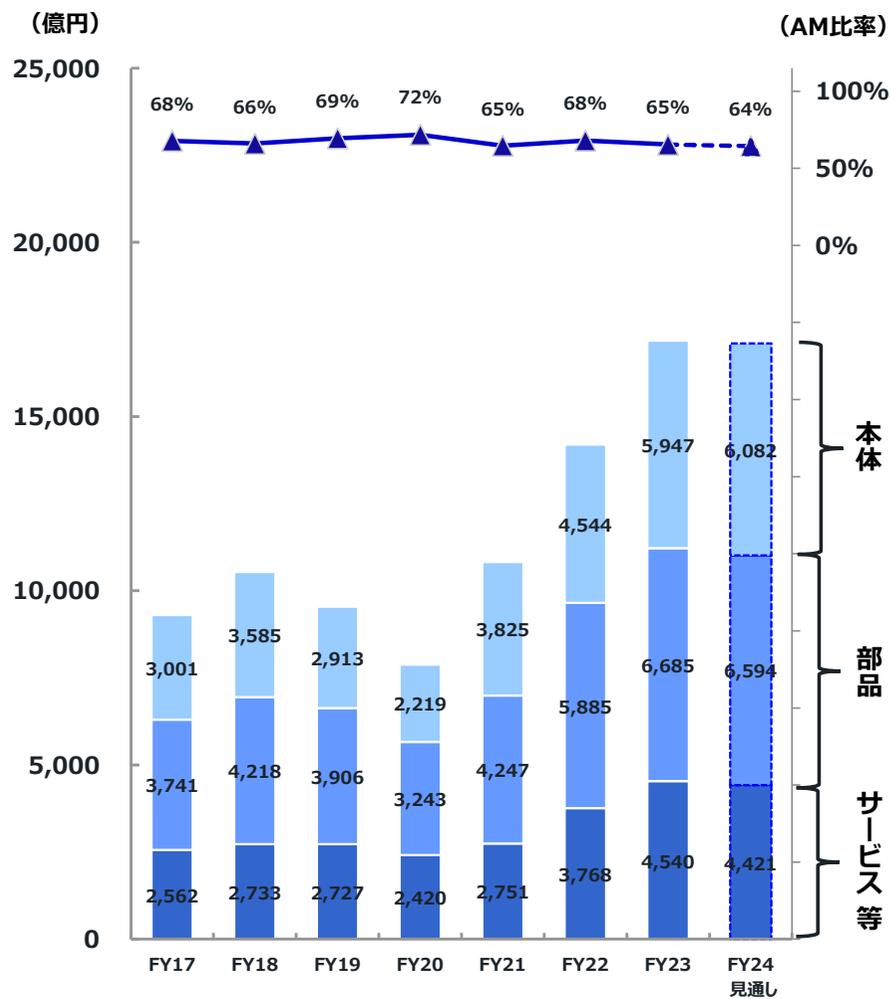


## 四半期別売上高

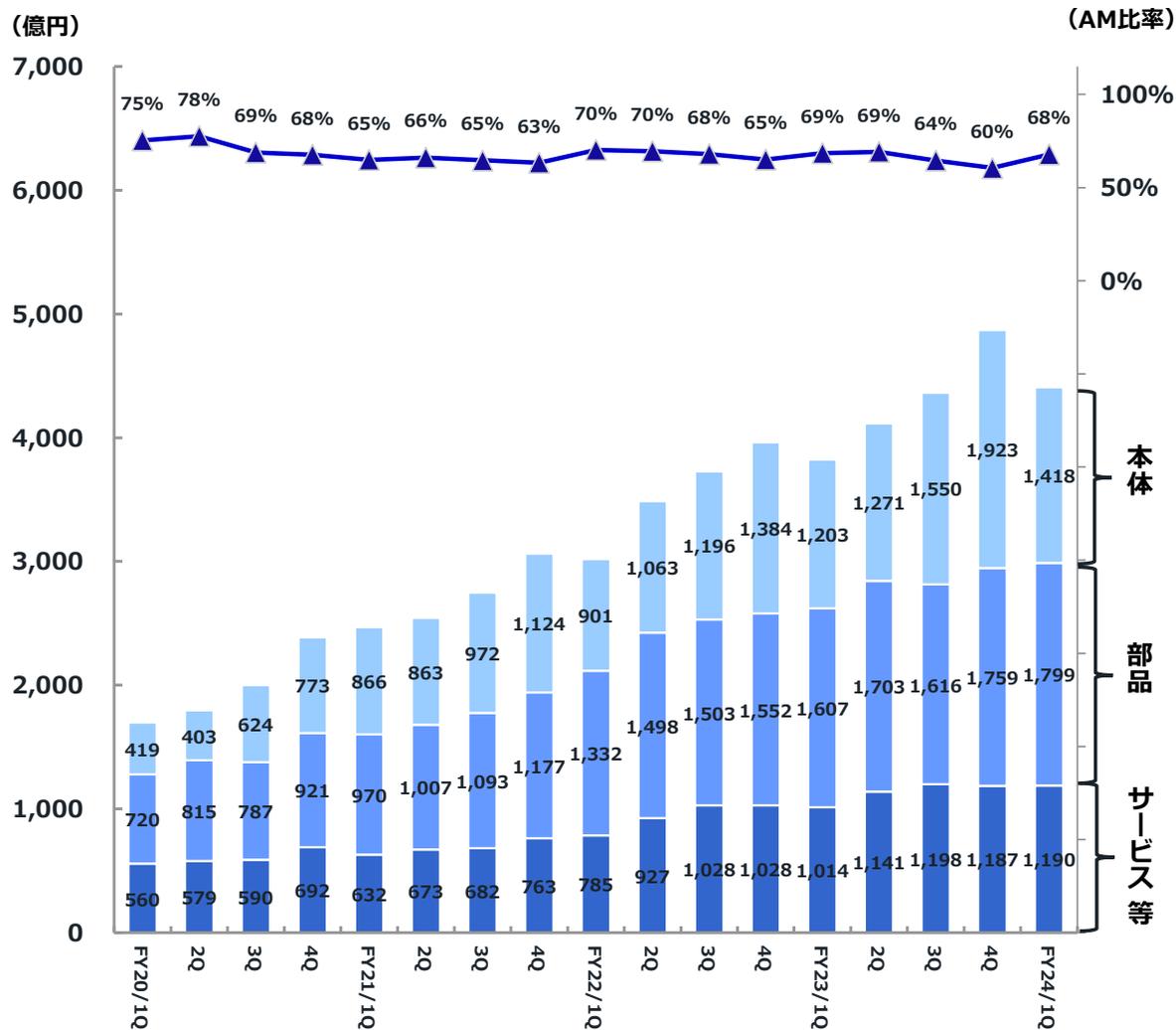


# 【参考資料】 < 鉱山機械 > 本体・部品・サービス等の売上高（外部顧客向け）

## 年度別売上高

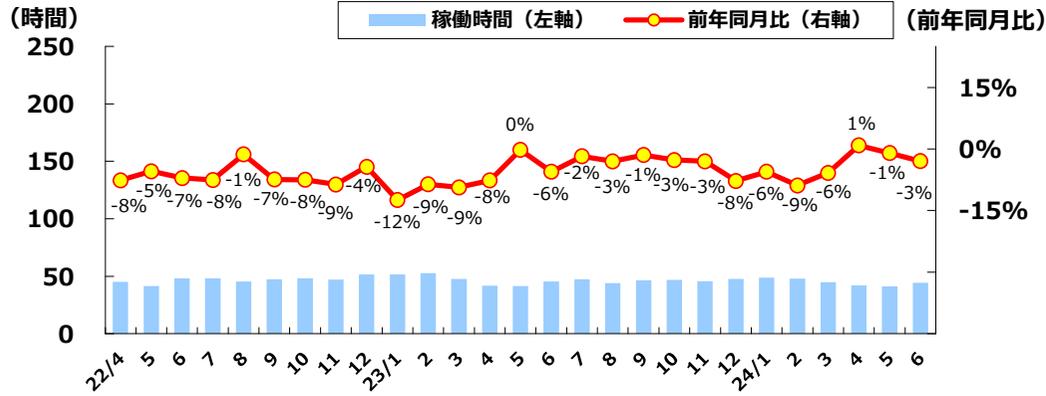


## 四半期別売上高

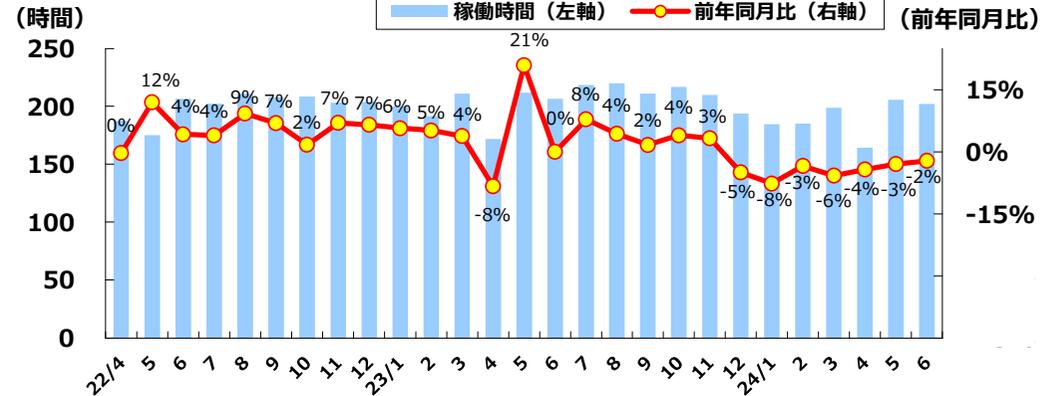


# 【参考資料】Komtrax 月平均稼働時間推移

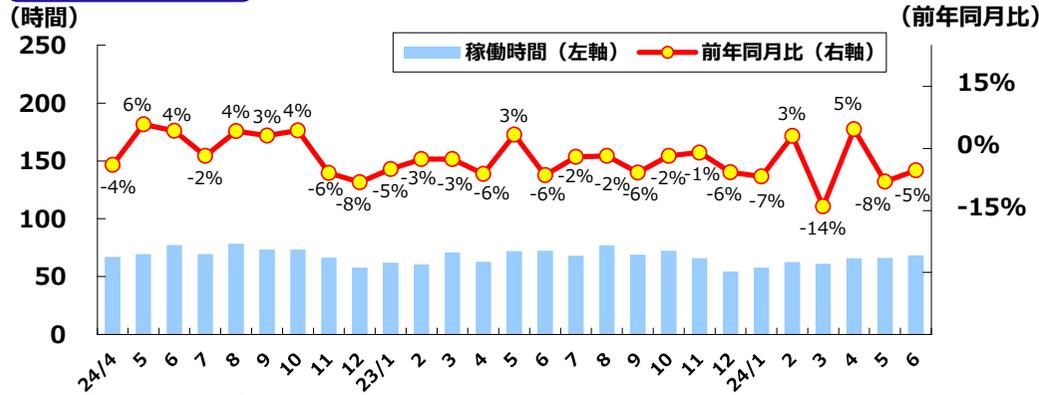
## 日本



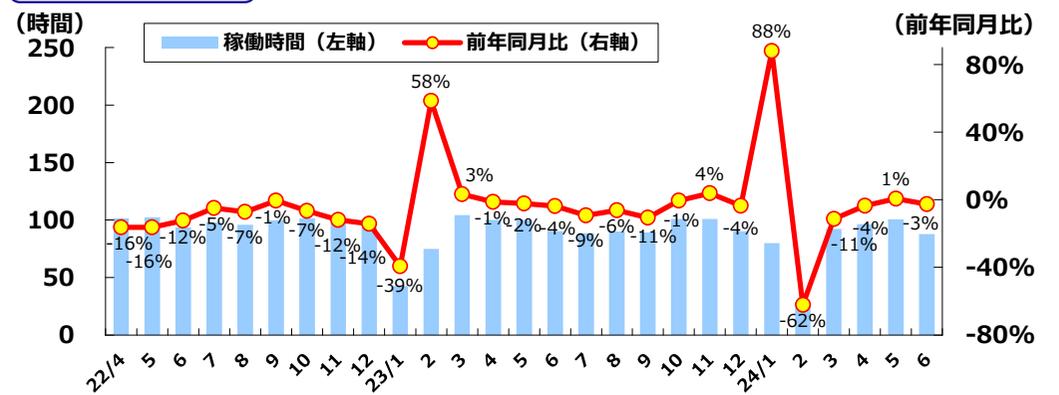
## インドネシア



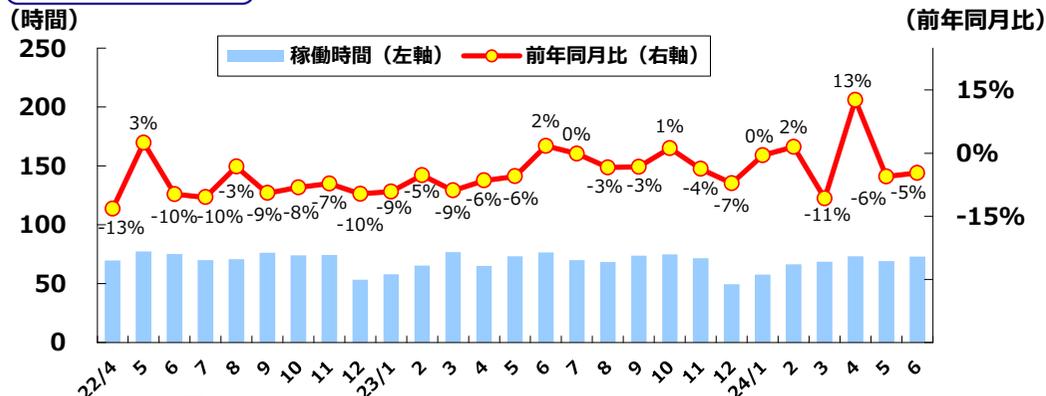
## 北米



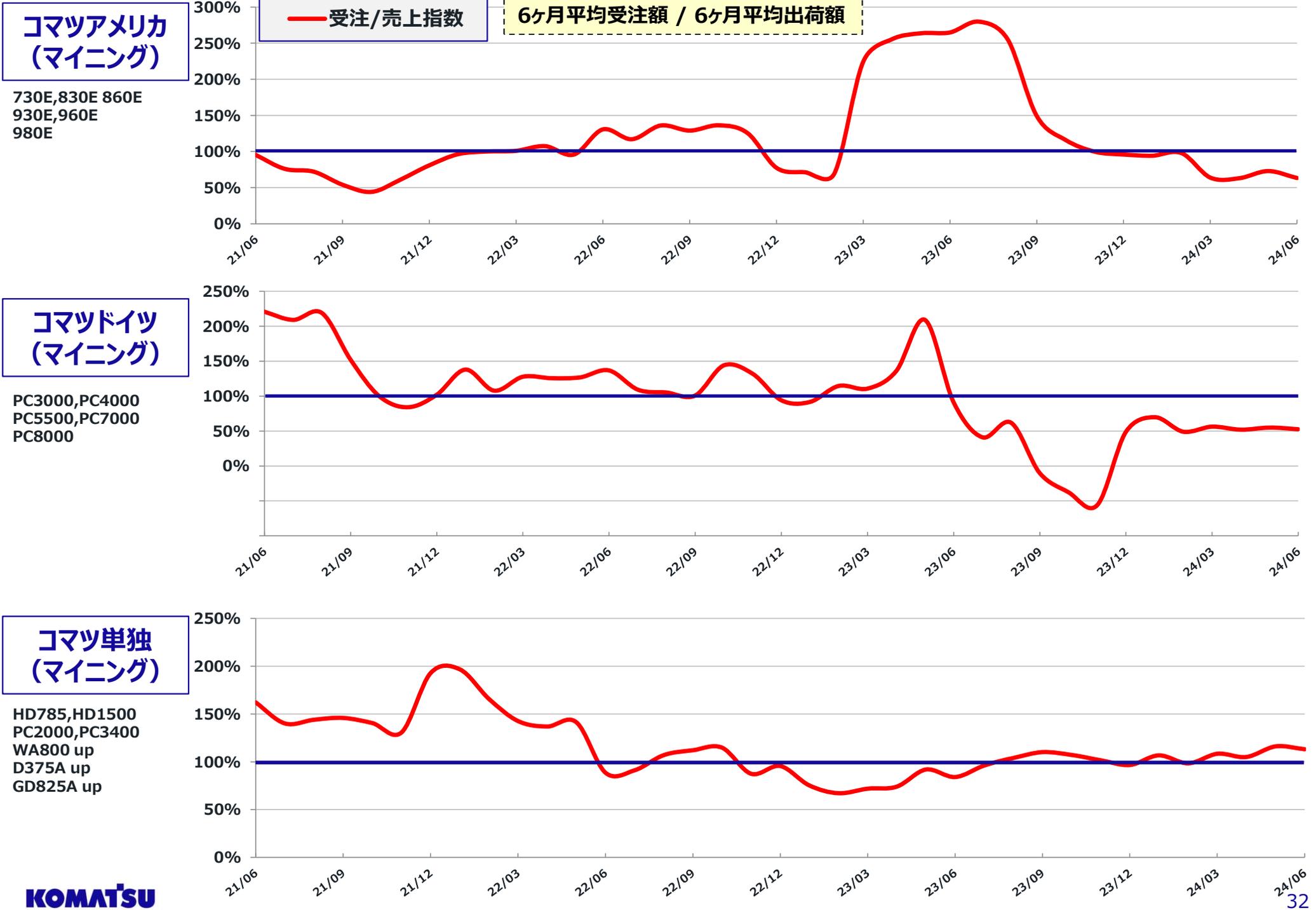
## 中国



## 欧州



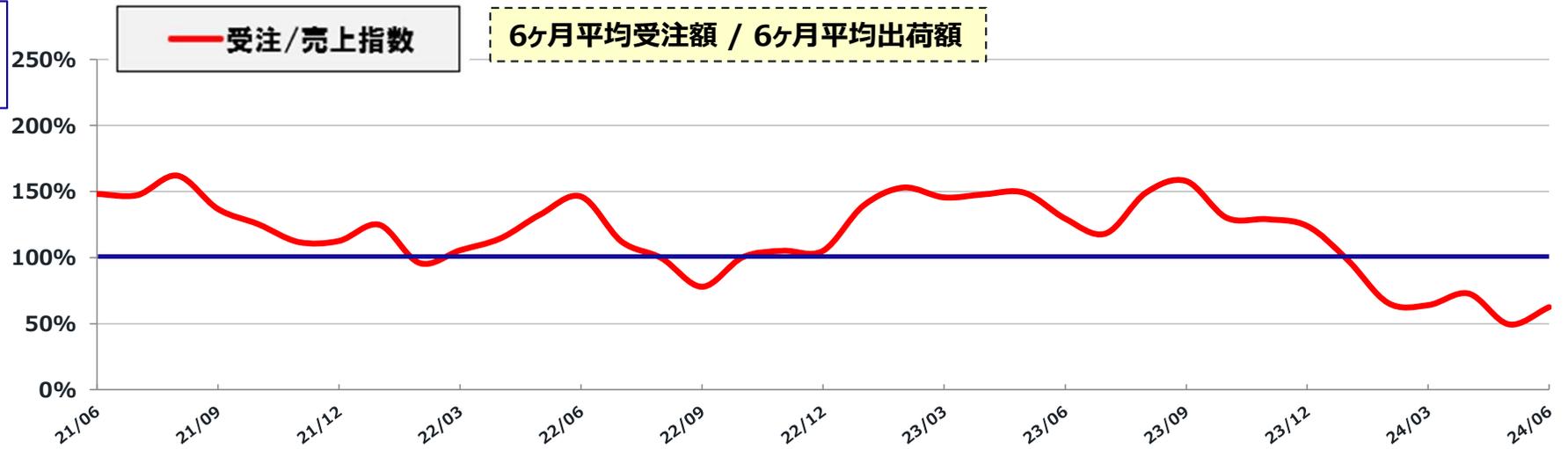
# 【参考資料】BBLレシオ〔受注／売上指数（6ヶ月）〕 鉱山機械（本体）



# 【参考資料】BBLレシオ〔受注／売上指数（6ヶ月）〕KMC製の鉱山機械（本体）

## KMC (マイニング)

- <露天掘り>
- ロープショベル
- ブラストホールドリル
- ドラグライン他
- <坑内掘り>
- コンティニューアスマイナ
- シアラー
- ロードホールダンプ
- ジャンボドリル他



## -坑内掘りハードロック向け鉱山機械ビジネスの強化- GHH Group GmbHの買収を完了

- ・コマツは、坑内掘り鉱山機械メーカーであるGHH Group GmbH（本社：ドイツ）の買収の手続きを7月1日に完了しました。
- ・GHH社は、狭い坑道に適したLHD（ロードホールダンプ）やダンプトラックなど、坑内掘り鉱山機械のラインナップを幅広く有しています。
- ・このたびの買収で、製品レンジを拡大し、坑内掘り鉱山機械ビジネスの一層の強化を図ります。



狭い坑道に適したGHH社のLHD（ロードホールダンプ）



GHH社の坑内掘りダンプトラック

## 株主・投資家情報

<https://www.komatsu.jp/ja/ir>

## 中期経営計画

[https://www.komatsu.jp/ja/newsroom/2022/20220428\\_4](https://www.komatsu.jp/ja/newsroom/2022/20220428_4)

## コマツレポート（統合報告書）

<https://www.komatsu.jp/ja/ir/library/annual>

## IR-Day

<https://www.komatsu.jp/ja/ir/library/results/2023>

---

### 【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】

前述の将来に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。